

令和 8 年度 岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事

図面リスト					
意 匠 図			電 気 設 備 図		
N o	図 面 名 称	縮尺	N o	図 面 名 称	縮尺
A- 00	表紙・図面リスト	N/S	E- 01	岡山市建築設備工事（電気）仕様書	N/S
01	岡山市建築改修工事特記仕様書 1	N/S	02	電気設備改修配置図	1/300
02	岡山市建築改修工事特記仕様書 2	N/S	03	電気設備改修 1 階平面図	1/150
03	岡山市建築改修工事特記仕様書 3	N/S			
04	岡山市建築改修工事特記仕様書 4	N/S			
05	岡山市建築改修工事特記仕様書 5	N/S			
06	岡山市建築改修工事特記仕様書 6	N/S			
07	岡山市建築改修工事特記仕様書 7	N/S			
08	外壁改修仕様書（参考）	N/S			
09	工事区分表	N/S			
10	付近見取図・工事概要	1/2, 500			
11	仮設計画配置図（参考）	1/300			
12	改修外部仕上表（改修前・後）	N/S			
13	改修 1 階平面図	1/150			
14	改修 2 階平面図・各取合部分詳細図	1/20・50 1/150			
15	改修屋根伏図・棟飾り図・排気筒図	1/5・20 1/150			
16	改修立面図（1）	1/150			
17	改修立面図（2）	1/150			
18	改修天井伏図	1/150			
19	改修 1 階建具伏図	1/150			
20	改修 2 階建具伏図	1/150			
21	改修建具表（1）	1/100			
22	改修建具表（2）	1/100			
23	外構配置図・車止め・区画ライン詳細図	1/10・50 1/300			
		24枚			3枚
合計27枚					

工事名	岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事				N o.	株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事登録12147号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒700-0944 岡山市南区桑田1丁目3-10 TEL. 086-233-2266	
図面名	表紙・図面リスト			縮尺	A1: N/S A3: N/S	A-00 A-23	
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和7年 1 1 月			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図

6	合成高分子系 ルーフィングシート防水 [3. 1. 4] [3. 5. 2～4]	防水層の種類					10	アルミニウム製笠木 [3. 9. 2～3]	種類 ・押出形（ ・押出250形 ・押出300形 ・押出350形） ・板材折曲げ形（ ・オープン形式 ・シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm ・ mm） 表面処理 種類（ ）種 皮膜等の種類（※標準仕様書表4.2.1による ・ ） 着色（※標準色 ・ 特注色（ ）） 既存笠木等の撤去 ・ 行う（範囲 ・ 図示 ・ ） ・ 行わない 地下補修の工法 ・ 図示 板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示 ・ 笠木の固定金具の工法等 1章 20 適用区分による風圧力に対応した工法 ※適用する（1章 20 適用区分による風圧力の（ ・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法） ・適用しない					2	欠損部改修工法 [4. 1. 4] [4. 3. 9、10]	※充填工法（欠損部の面積が0.25m ² /箇所程度以下の場合） 充填材の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・ エポキシ樹脂モルタル ・モルタル塗替え工法 モルタルの材料 ※現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 使用する（形状） 仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示 ※モルタルを撤去しないで改修 ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法（ ・ 注入口付 ・ ） ・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法（ ・ 注入口付 ・ ） ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法（ ・ 注入口付 ・ ） アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼（SUS304）呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの 注入口付アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼（SUS304）呼び径外径6mm ・モルタルを撤去して改修 モルタルの材料 ※現場調合材料 ・ 既調合材料 ・充填工法 ・ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル ・モルタル塗替え工法 既製目地材 ・ 使用する（形状） 仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示					4	外壁複合改修構工法	平成7年度建設省告示第1860号による「外壁複合改修構工法の開発」において、建設大臣の技術評価を取得した工法とする				
		防水改修フロー及び数量 ・既存保護層の補修及び処置							防水面調査（施工数量調査）																		
		ひび割れ部補修							欠損部改修																		
		浮き部補修							ぜい弱部補修																		
		既存目地欠損部補修							既存目地欠損部補修																		
		既存目地欠損部補修							既存目地欠損部補修																		
		既存目地欠損部補修							既存目地欠損部補修																		
		既存目地欠損部補修							既存目地欠損部補修																		
		既存目地欠損部補修							既存目地欠損部補修																		
		既存目地欠損部補修							既存目地欠損部補修																		
7	塗膜防水 [3. 1. 4] [3. 6. 2～4]	防水層の種類					4-1-1	外壁改修工事（共通事項）	（品質・性能）					4-1-4	外壁改修工事（タイル張り仕上げ外壁）	1					4-1-5	外壁改修工事（塗仕上げ外壁）	1				
		工法							項目							タイルの形状、寸法等							既存塗膜等の除去、 下地処理及び下地調整 [4. 5. 4]				
		種類							品質・性能							タイル部分張替え工法及びタイル張替工法用接着剤の種類							2				
		施工箇所							品質・性能							タイルの形状、寸法等							3				
		断熱材							品質・性能							タイルの形状、寸法等							4				
		仕上塗料							品質・性能							タイルの形状、寸法等							5				
		高日射反射率防水							品質・性能							タイルの形状、寸法等							6				
		備考							品質・性能							タイルの形状、寸法等							7				
		備考							品質・性能							タイルの形状、寸法等							8				
		備考							品質・性能							タイルの形状、寸法等							9				
8	シーリング [3. 1. 4] [3. 7. 2] [3. 7. 4～7]	防水層の種類					4-1-2	外壁改修工事（コンクリート打放し仕上げ外壁）	（品質・性能）					4-1-4	外壁改修工事（タイル張り仕上げ外壁）	1					4-1-5	外壁改修工事（塗仕上げ外壁）	1				
		工法							項目							タイルの形状、寸法等							2				
		種類							品質・性能							タイル部分張替え工法及びタイル張替工法用接着剤の種類							3				
		施工箇所							品質・性能							タイルの形状、寸法等							4				
		断熱材							品質・性能							タイルの形状、寸法等							5				
		仕上塗料							品質・性能							タイルの形状、寸法等							6				
		高日射反射率防水							品質・性能							タイルの形状、寸法等							7				
		備考							品質・性能							タイルの形状、寸法等							8				
		備考							品質・性能							タイルの形状、寸法等							9				
		備考							品質・性能							タイルの形状、寸法等							10				
9	とい [3. 8. 2、3]	防水層の種類					4-1-3	外壁改修工事（モルタル塗仕上げ外壁）	（品質・性能）					4-1-4	外壁改修工事（タイル張り仕上げ外壁）	1					4-1-5	外壁改修工事（塗仕上げ外壁）	1				
		工法							項目							タイルの形状、寸法等							2				
		種類							品質・性能							タイル部分張替え工法及びタイル張替工法用接着剤の種類							3				
		施工箇所							品質・性能							タイルの形状、寸法等							4				
		断熱材							品質・性能							タイルの形状、寸法等							5				
		仕上塗料							品質・性能							タイルの形状、寸法等							6				
		高日射反射率防水							品質・性能							タイルの形状、寸法等							7				
		備考							品質・性能							タイルの形状、寸法等							8				
		備考							品質・性能							タイルの形状、寸法等							9				
		備考							品質・性能							タイルの形状、寸法等							10				

6

網戸等

[5. 2. 3] [5. 3. 3]

7

樹脂製建具

[5. 3. 2~4]

8

鋼製建具

[5. 2. 2]
[5. 4. 2~4]

9

鋼製軽量建具

[5. 2. 2]
[5. 5. 2~4]

10

ステンレス製建具

[5. 2. 2]
[5. 4. 2]
[5. 6. 2~5]

11

鍵

[5. 8. 4]

12

自動ドア開閉装置

[5. 9. 2~3]

13

自閉式上吊り引戸装置

[5. 10. 3]

14

重量シャッター

[5. 11. 2~5]

種類

材質

線径

網目

防虫網

※合成樹脂製
・ガラス繊維入り合成樹脂製
・ステンレス (SUS316) 製

※0. 25mm以上

※16~18メッシュ

防鳥網

ステンレス (SUS304) 線材

1. 5mm

網目寸法15mm

性能値等
・耐風圧性の等級 ()、機械性の等級 ()、水密性の等級 ()
※改修標準仕様書表5. 3. 1による種別
外部に面する建具
・A種 (建具符号 全て 建具表による)
・B種 (建具符号 全て 建具表による)
・C種 (建具符号 全て 建具表による)
防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 適用する (等級 ・T-1 ・T-2) 適用しない (建具符号 建具表による)
断熱ドア (G)、断熱サッシ (G)の断熱性の等級 適用する (等級 ・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8) (建具符号 建具表による) 適用しない
外部に面する建具の日射熱取得性の等級
形状及び仕上げ
枠の見込み寸法 ※建具表による
表面色 ※標準色 特注色
取付工法
水切り板、ぜん板 ※図示
ガラス ※複層ガラス

性能値等 (建具符号: 建具表による)
簡易気密型ドアセット 気密性の等級 ・A-3
水密性の等級 ・W-1
外部に面する面する建具の耐風圧性の等級 ・S-4 ・S-5 ・S-6
防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 適用する 等級 () 適用しない
断熱ドア (G)、断熱サッシ (G)の断熱性の等級 適用する 等級 () 適用しない
耐震ドアの面内変形追従性の等級 適用する 等級 () 適用しない
ステンレス鋼板の材料 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1
くつずりの仕上げ
ステンレス鋼板を用いる場合 ※H・L以上
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ ※改修標準仕様書表5. 4. 2)による 使用箇所 ()

性能値等 (建具符号: 建具表による)
簡易気密型 適用する 適用しない
防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 適用する 等級 () 適用しない
耐震ドアの面内変形追従性の等級 適用する 等級 () 適用しない
鋼板 (屋外) ※SUS304、SUS430J1L、SUS443J1
鋼板 (屋内) ※SUS304、SUS430J1L、SUS443J1
表面仕上げ ※H・L仕上げ 鏡面仕上げ
ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ 角出し曲げ (a角 ・b角 ・c角)

マスターキー 製作する (組) 製作しない 既存在に絡込む
鍵筒 設ける (個用 組) 設けない

引き戸用駆動装置
性能 ※改修標準仕様書表5. 9. 1にある
・SSLD-1 ・SSLD-2 ・DSDL0-1 ・DSDL0-2
車椅子使用者用便所出入口引き戸用駆動装置
性能 ※改修標準仕様書表5. 9. 2による
引き戸用検出装置の種類 [表5. 9. 1~6]
※光線 (反射) センサー ・電波センサー ・音波センサー ・熱線センサー ・光電センサー
・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ
車椅子使用者用便所操作スイッチの種類
・大形 (開・閉) 押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ
取付位置 ・床面 ※天井面 ・壁面 ・無目
戸の開閉方式 ※建具表による
防錆 適用する 適用しない
凍結防止措置 適用する 適用しない

性能等 ※標準仕様書表5. 10. 1による

種類 ・管理用 ・外壁用防火 ・屋内用防火 ・防煙
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa
開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式 [表5. 10. 1]
安全装置
電動シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置
設置箇所 建具表による
電動シャッターの障害物感知装置
設置箇所 建具表による
屋内用防火シャッター又は防煙シャッターの危害防止装置
設置箇所 建具表による
管理用シャッターのシャッターケース 設ける 設けない
スラット及びシャッターケース用鋼板
鋼板の種類 ・JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
めっき付着量 ※Z12又はF12を満足するもの
ガイドレール、まぐさ、両開りに用いる座板及び電板のカバー、両開りに用いる
スイッチボックス類のふたの材質
ステンレス鋼板の材料 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1

15

軽量シャッター

[5. 12. 2~4]

16

オーバーヘッドドア

[5. 13. 2~3]

17

ガラス

[5. 14. 2]

18

ガラス留め材

[5. 14. 2]

19

ガラスブロック積み

[5. 14. 5]

20

ガラス用フィルム

21

付属電気設備

22

木製建具

[5. 7. 2~4]

開閉方式の種類 ※手動式 ・電動式 (手動併用) [表5. 11. 1]
耐風圧強度 () Pa
安全装置 (電動シャッター)
・急降下停止装置
設置箇所 建具表による
※障害物感知装置
設置箇所 建具表による
スラットの材質の種類
・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
めっき付着量 (※Z06又はF06)
・JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯)
めっき付着量 (※AZ90)
スラットの形状 ・インターロック型 形 ・オーバーラッピング形

セクション材料による区分 ※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ
風圧力による強さの区分 ・1. 75 ・1. 25 ・1. 00 ・7. 5 ・5. 0
開閉方式による区分 ※バランス式 ・チェーン式 ・電動式
収納方式による区分 ・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイルフト形 ・バーチカル形
ガイドレールの材質 ※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス製 (SUS304) 厚さ2. 0mm
下記のガラス以外の品種、厚さの呼びによる種類等 ※建具表による
・合わせガラス
材料板ガラスの種類 組合せ 特性による種類
※フロート合わせガラス ※フロート板合わせガラス ・1類 ・Ⅱ-1類
・熱線吸収、フロート板合わせガラス ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類
・網入合わせガラス ・網入り、フロート板合わせガラス ・1類 ・Ⅱ-1類
・網入り、熱線吸収板合わせガラス ・Ⅱ-2類
・強化ガラス
材料板ガラスの種類 材料板ガラスの種類による名称 特性による種類
※フロートガラス ※フロート強化ガラス ・1類 ・Ⅲ類
・熱線吸収強化ガラス
・型板ガラス ※型板強化ガラス
・熱線反射ガラス ※熱線反射強化ガラス
・複層ガラス
断熱性による区分 乾燥気体の種類 日射取得性、日射遮蔽性による区分
・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6 ・空気 ・7Lg+1
・G ・S
・熱線反射板ガラス
材料板ガラスによる種類 色 調
※熱線反射ガラス ・ブルー ・グレー
・高性能反射板ガラス ・ブロンズ ・シルバー
種 類 日射減へい性 耐久性 ガラスの種類
※熱線反射ガラス ・1種 A種
・高性能反射板ガラス ・2種 ・A種 ・B種
・3種 B種
反射皮膜面 ※内面 ・外面
映像調整 ※行わない ・行う
材料板ガラスによる種類 性能による種類 厚さによる種類
・熱線吸収フロート板ガラス ・1種 ・2種 ※建具表による
・熱線吸収網入り磨き板ガラス

[表3. 7. 1]
建具の種類 材 種 ガラス溝の大きさ (mm)
鋼製及び鋼製軽量 ※シーリング材 ・ガasket ※建具の製造所の仕様による
アルミニウム製 ※シーリング材 ・g' スパット (g' レジン' ちゃんね形) ※建具の製造所の仕様による
ステンレス製 ※シーリング材 ・ガasket ※建具の製造所の仕様による
木製 ※シーリング材 ・ガasket ※建具の製造所の仕様による
樹脂製 ※シーリング材 ・g' スパット (g' レジン' ちゃんね形) ※建具の製造所の仕様による

表面形状 呼び寸法 (mm) 厚さ (mm) 色調 クリア 乳白 平積み 曲面積み 伸縮調整目地 防火性能
・正方形 ・160 x 160 ・95 ・ 125 ※8~15 ※標準仕様書5. 14. 5 (2) (a) ② 10~25 ※なし
・ 200 x 200 ・95 ・ 125 図示による

壁用金属枠及び補強材 設ける (形状 ※図示による)
力骨 ※ステンレス鋼 (SUS304) 径5. 5mmはしご形状複筋及び単筋
目地部の力骨の納まり ※ガラスブロック製造所の仕様による
化粧目地モルタルの色 ()
シーリングの種類 ()
金属製化粧カバー 材質 ・ステンレス製 ・アルミニウム製
寸法 図示による
形状 図示による
木下地の場合のアンカー等の取付け間隔 図示による
工法 1章 20 適用区分による風圧力の (1 ・1. 15 ・1. 3) 倍の風圧力に対応した工法

名 称 張り面 性能値
※ガラス飛散防止フィルム ※内張り ・外張り 飛散防止率95%以上
品質 JIS A5759による

自動扉、電動シャッター、電動オーバーヘッドドアの電動機が三相電動機0. 4KW以上の場合は、機器付属の操作室内に電動機保護用遮断機及び逆相用コンデンサーを設置する

建具材の加工、組立時の含水率 ※A種
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆
・フラッシュ戸
表面材の合板の品質等
合板の種類 規格等 備考
・普通合板 表面の樹種
生地、透明塗料塗り (※3) 程度
不透明塗料塗り (※1ない合板程度)
板面の品質 (※広葉樹1等)
接着の程度 (・1類 ・2類)
・天然木 化粧合板 樹種名 ()
接着の程度 (・1類 ・2類)
・特殊加工 化粧合板 化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装)
表面性能 () タイプ
接着の程度 (・1類 ・2類)
・ミディアムデンシティ
ファイバーボード
(MDF)
表裏面の状態による区分 ()
曲げ強さによる区分 ()
接着剤による区分 ()
難燃性による区分 ()

6

内装
改修
工事

1

他の部分との取合い等

[6. 1. 3]

2

既存床の撤去及び下地補修

[6. 2. 2]

3

既存壁の撤去及び下地補修

[6. 3. 2]

4

製 材

[6. 5. 2]

5

造作用集成材

[6. 5. 2]

6

造作用単板積層材

[6. 5. 2]

表面板の厚さ ※表5. 7. 6による
・かまち戸
かまち樹種 () 鏡板樹種 ()
見込み寸法 建具表による
・ふすま
張りの種別 (・I型 ・II型)
上張り ・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度 押入等の裏側は菊花紙程度
縁上り ・塗り縁 ・生地縁 (素地) ・生地縁 (ウレタンクレーヤー塗装)
見込み寸法 建具表による
・戸ぶすま
見込み寸法 建具表による
見込み寸法 建具表による
枠、くつずりの材料 建具表による

・既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁面及び床の改修範囲
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う 図示
・天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲
※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う 図示
・既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修 ※既存のまま 図示
※既存のまま 図示
ビニルシート等の撤去 ※仕上材のみ (接着剤とも)
下地モルタルとも (図示の範囲 撤去範囲全て)
合成樹脂塗装材の除去 ・機械的除去工法 ・目荒し工法
既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。
改修後の床の清掃範囲 ※改修部の端部より1m程度 図示
間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
※改修標準仕様書4. 3. 10によるモルタル塗り
(仕上り厚又は全塗厚25mmを超える場合の処置 ※図示)
ホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆
・JAS 1083-5に基づく下地用製材 (G)
施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 等級 (材面の品質) 形状 含水率 保存処理
※2級
・
・
※A種 ・B種
・
・
・
・JAS 1083-2に基づく造作用製材 (G)
施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 等級 (材面の品質) 形状 含水率 保存処理
見え掛り面 ※上小節
・
・
※A種 ・B種
見え掛り面以外 ※小節以上
・
・
・
・
・
・JAS 1083-6に基づく広葉樹製材 (G)
施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 等級 (材面の品質) 形状 含水率 保存処理
※1等
・
・
・
・
・
・
・JAS 1083 (製材) 以外の製材 (G)
施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 材面の品質 防虫処理の適用 含水率
()
造作材の場合 (※A種 ・B種)
・適用する
・適用しない
※A種 ・B種
・
・
ホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆
・JAS 1152に基づく造作用集成材 (G)
施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 見付け材面 (面数) 見付け材面の品質
※1等 ・2等
・
・
・JAS 1152 に基づく化粧ばり造作用集成材 (G)
施工箇所 品名 樹種名 寸法 (mm) 化粧薄板の厚さ (mm) 見付け材面 (面数) 見付け材面の品質
化粧薄板:
芯材:
化粧薄板:
芯材:
・JAS 1152 以外の造作用集成材 (G)
施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 見付け材面の品質 含水率
※15%以下
※15%以下
・JAS 1152 以外の化粧ばり造作用集成材 (G)
施工箇所 樹種名 寸法 (mm) 化粧薄板の厚さ (mm) 見付け材面の品質 含水率
化粧薄板:
芯材:
化粧薄板:
芯材:
ホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆
・JAS 0701に基づく造作用単板積層材 (G)
施工箇所 品名 寸法 (mm) 表面の化粧加工 防虫処理の適用
・有り (加工 ・天然木加工 ・塗装加工)
・無し (等級:)
・適用する
()
・適用しない

7

合板等

[6. 5. 2]

8

接合具等

[6. 5. 3]

9

防蟻・防蟻処理

[6. 5. 5]

・JAS 0701以外の造作用単板積層材 (G)
施工箇所 寸法 (mm) 表面の化粧加工 (加工 ・天然木加工 ・塗装加工) 防虫処理の適用 ()
・有り ()
・無し ()
・適用しない

・JAS 3079に基づく直交集積板 (G)
施工箇所 品名 強度等級 (曲げ性能) 種別 接着性能 (使用環境) 樹種名 寸法 (mm)
・異等級構成
直交集成板
・同一等級構成
直交集成板
・A種構成
・B種構成
・A
・B
・C

ホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆
・JAS 0233に基づく普通合板 (G) [6. 5. 2]
施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理の適用 (強度等級) 保存処理
※5. 5
・
・1類 ・2類
広葉樹
※2等以上 ・1等
針葉樹
※C-D以上
・適用する
()
・適用しない

・JAS 0233に基づく構造用合板 (G)
施工箇所 等級 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 厚さ (mm) 防虫処理の適用 (強度等級) 曲げ強度 (強度等級) 保存処理
※2級以上 ・1類
・1類
・C-D以上
※12
・適用する
()
・適用しない

※屋外または常時湿潤状態となる場面に使用する場合、接着の程度を特類とする。
・JAS 0233に基づく化粧ばり構造用合板 (G)
施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 防虫処理の適用
・1類 ・特類
・適用する
()
・適用しない

※屋外または常時湿潤状態となる場面に使用する場合、接着の程度を特類とする。
・JAS 0233に基づく天然木化粧合板 (G)
施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接着の程度 防虫処理の適用
・1類 ・2類
・適用する
()
・適用しない

・JAS 0233に基づく特殊加工化粧合板 (G)
施工箇所 厚さ (mm) 接着の程度 表面性能 化粧加工の方法 防虫処理の適用
・1類 ・2類
・F
・FW
・W
・SW
・プリント
・塗装
・
・適用する
()
・適用しない

・JIS A 5908に基づくパーティクルボード (G)
施工箇所 種類 表裏面の状態 による区分 曲げ強さ による区分 耐水性 による区分 厚さ (mm)
※13タイプ
・
※P又はM
・
※15
・

・JAS 0360に基づく構造用パネル (G)
施工箇所 曲げ性能 (等級) (常態曲げ試験 ・湿潤曲げ試験) 寸法 (mm)
・1級 ・2級 ・3級 ・4級

・JIS A 5905に基づくMDF (G)
施工箇所 厚さ (mm) 表裏面の状態 による区分 曲げ強さに による区分 耐水性に による区分 難燃性に による区分

造作材の化粧面の釘打ち
※隠し釘打ち ・釘埋め木
・つぶし頭釘打ち ・釘頭現し
諸金物の形状、寸法及び材質
※かすがい
※改修標準仕様書表6. 5. 3に示す程度の市販品 図示
座金
※改修標準仕様書表6. 5. 4に示す程度の市販品 図示
箱金物及び短冊金物
※改修標準仕様書表6. 5. 5に示す程度の市販品 図示
接着剤
接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆
・
・薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理
適用部位 保存処理性能区分
・K2 ※K3 ・K4
・薬剤の塗布等による防蟻・防蟻処理
適用部位 処理の方法
※改修標準仕様書6. 5. 5 (1) (b) ② ①~④による
・
※改修標準仕様書6. 5. 5 (1) (b) ② ①~④による
・
※改修標準仕様書6. 5. 5 (1) (b) ② ①~④による
・
・薬剤の接着剤への混入による防蟻、防蟻処理
適用部位 ()
・合板等の加圧注入処理等の適用
適用部位 ()

工事名 岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事 N o .
図面名 建築改修工事特記仕様書3 A-03
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課 令和7年11月 A-23
課長 課長補佐 係長 係員 担当者 承認 検閲 製図

[illegible]

5	機械式継手 [8. 4. 2]	使用箇所 ※構造図による 性能 (H12 建告第1463号に適合するもの) ・A級 ・ 種類 ・ねじ筋鉄筋継手 ・充填方式 ・無機グラウト方式 ・有機グラウト方式 ・ ・端部ねじ加工継手 ・モルタル充填継手 ・ 工法 ※第三者機関の評定等を取得している工法 鉄筋相互のあき ※評定等の評価内容による 品質の確認 ※評定等の評価内容による 検査 ※評定等の評価内容による 施工完了後の継手部の試験 ・外観試験 試験対象 ※全数 試験項目及び合否判定 ※改修標準仕様書 表8.4.1～表8.4.3 による ・評定等の評価内容による 不合格となった場合の措置 ※改修標準仕様書 表8.4.2(5) (ア) (a)～(c)による ・構造セメントによる ・超音波測定試験 試験対象 ・抜取り ・ロット ・1組の作業班が1日に行った継手箇所での、最大200箇所程度とする。 ・ 試験の箇所数 1ロットに対して () 箇所 ・全数 試験項目 ※挿入長さ 不合格となった継手部への措置 ・	4 セメント [8. 2. 5]	<table><tr><th colspan="2">表8. 2. 3</th></tr><tr><th>セメントの種類</th><th>使用箇所</th></tr><tr><td>・普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種 (G)、 シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 (G) ・高炉セメントB種 (G)</td><td>・IFLより下部 ・IFLより立上る設備基礎、工作物基礎</td></tr><tr><td>・フライアッシュセメントB種 (G)</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く</td></tr></table>	表8. 2. 3		セメントの種類	使用箇所	・普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種 (G)、 シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 (G) ・高炉セメントB種 (G)	・IFLより下部 ・IFLより立上る設備基礎、工作物基礎	・フライアッシュセメントB種 (G)		普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く		5 骨材 [8. 2. 5]	アルカリシリカ反応性による区分 ※A ・B (※コンクリート中のアルカリ総量 Rt=3.0kg/m ³ 以下)	6 混和材料 [8. 2. 5]	・混和剤 種類 ※改修標準仕様書8.2.5(4) (ア)による ・ ・混和材 種類 ※改修標準仕様書8.2.5(4) (イ)による ・	7 構造体用モルタル [8. 2. 6]	圧縮強度 () フロー値 ()	8 無筋コンクリート (6.14.1～3) [8.11.1～3]	適用箇所 ・標準仕様書6.14.1(4)による ・図示 設計基準強度 F _c (N/mm ²) ※18 スランプ ※15又は18 セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント ・	9 ひび割れ誘発目地 打継目地 (6.6.4) (6.8.1)	目地寸法 ※標準仕様書9.7.3による ・ 間隔 ※図示による ・高炉セメントB種 (G) 位置 ※図示による ひび割れ誘発目地、打継目地の深さ寸法は、打継し厚さ部で処理する	10 コンクリートの仕上り [8.1.4] [8.2.7]	合板せき板を用いるコンクリートの打直し仕上り 表8.1.4 <table><tr><th>種類</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・A種</td><td></td></tr><tr><td>・B種</td><td></td></tr><tr><td>・C種</td><td></td></tr></table> コンクリートの仕上りの平坦さ 表8.1.5 <table><tr><th>種類</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・A種</td><td></td></tr><tr><td>・B種</td><td></td></tr><tr><td>・C種</td><td></td></tr></table>	種類	適用箇所	・A種		・B種		・C種		種類	適用箇所	・A種		・B種		・C種		11 打増し厚さ (6.8.1) [8.7.8]	・打直し仕上りの打増し厚さ (外部に面する部分に限る) ・20mm ・打直し仕上りの打増し厚さ (内部に面する部分に限る) ・10mm ・20mm ・外装タイル後張り面の打増し処理 ・20mm ・床型枠用鋼製デッキプレートの梁側面部の打増し処理 プレートが支持される梁の側面について下記の打増しを行う ・10mm ・20mm	12 型枠 (6.8.2) [8.2.7]	せき板の材料及び厚さ ※合板 (※12mm) ・メッシュ型枠 (使用部位 ※構造図による ・) ・床型枠用鋼製デッキプレート (施工範囲 ※構造図による ・) スリーブ材 ※標準仕様書6.8.2(9) (イ)による ・構造図による 断熱材兼用型枠 ・使用しない ・使用する (※25mm以下かつ断熱抵抗1m ² /K以上) MCR工法用シートの仕様 ・使用しない ・使用する (使用部位 ※図示による)	13 型枠の加工及び部位 [8.7.8]	シアコネクタをセパレータとして使用 適用箇所 ※構造図による	14 コンクリートの 打込み工法等 [8.21.8] [8.23.5]	部位毎のコンクリート打設工法の指定 補強工法 現場打ちコンクリート製の増設工事 ・流込み工法 (・全て ・) ・圧入工法 (・全て ・) 柱補強工事の溶接金網巻き及び溶接閉鎖フープ巻き工法 ・流込み工法 (・全て ・) ・圧入工法 (・全て ・)	8 3 鉄骨工事	1 鉄骨の製作工場 [8.1.5] (7.1.1) (7.1.3)	鉄骨製作工場の加工能力 ※建築基準法第7条の5(6)に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた (株)日本鉄骨評価センター及び全国鉄骨評価機構 (旧 (社)全国鐵構工業協会)の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める次のグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場とするものとする。 (・Jグレード ・Rグレード ・Mグレード ・Hグレード ・Sグレード)	2 鉄骨製作工場における 施工管理技術者 [8.1.6]	・配置する ・配置しない	3 鋼材 [8.2.8]	<table><tr><th colspan="2">表8. 2. 7</th></tr><tr><th>種類等</th><th>規格等</th></tr><tr><th>種類の記号</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td></td><td>※JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td>※JIS規格による</td></tr><tr><td></td><td>※JIS規格による</td></tr></table> 板厚方向に引張力を受ける鋼板の試験 ・行う (適用箇所:) ・行わない	表8. 2. 7		種類等	規格等	種類の記号	適用箇所		※JIS規格による		※JIS規格による		※JIS規格による	4 高力ボルト [8.2.9] [8.13.2] [8.14.2]	区分 ※トルシリアル高力ボルト 2種 (S10T) ・JIS形高力ボルト 2種 (F10T) 高力ボルトの径 ※図示による すべり試験 ※行わない ・行う (・すべり係数試験 ・すべり耐力試験) 試験方法等 ※構造図による すべり試験を実施する場合、改修標準仕様書8.14.2(1) (i)による摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと。	5 溶融亜鉛めっき高力 ボルト [8.2.9] [8.13.2] (7.12.5)	セットの種類 ※1種 (F8T相当) 溶融亜鉛めっき高力ボルトのめっき前の孔径 ・大臣認定を受けた内容による 摩擦面の処理 ※プラスト処理 (表面粗度50μm Rz以上) ・プラスト以外の特別な処理 (りん酸塩処理) すべり試験 ※行わない ・行う (・すべり係数試験 ・すべり耐力試験) 試験方法等 ※構造図による すべり試験を実施する場合、改修標準仕様書8.14.2(1) (i)又は(i)による摩擦面の確認は、同一の作業条件のもとで作成した対比試験片で行うこと。	6 普通ボルト (7.2.3)	ボルト及びナットの材料等 ※標準仕様書 表7.2.3による 座金 ※標準仕様書 表7.2.3(4)による 母屋又は鋼板の取付けに使用するボルトの孔径 ※ねじの呼び径+1.0mm ・図示	7 アンカーボルト (7.2.4) (7.3.2) (7.10.3)	適用 ・構造用アンカーボルト セットの種類 ・ABR400 ・ABR490 形状、寸法 ※構造図による ・建方用アンカーボルト 種類 ・SS400 アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 ※標準仕様書 表7.2.3による ・構造図による ・標準仕様書 7.2.4以外のアンカーボルト 適用箇所 ・図示による () ・ アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 ※標準仕様書 表7.2.3による	8 溶接材料 [8.2.10]	・改修標準仕様書 8.2.10(1) (2)による ・図示による	9 ターンバックル (7.2.6)	種類 建築用ターンバックル鋼 ※割弁式 建築用ターンバックルボルト ※羽子板ボルト ねじの呼び ※構造図による ・	10 デッキプレート (7.2.7)	工法の種類 ・合成スラブ (適用箇所 ・構造図による ・) ・床型枠用 (適用箇所 ・構造図による ・) ・ 材質、形状及び寸法 ・構造図による ・ 鉄骨部材への溶接方法 ・構造図による ・ 耐火認定 ・有り (耐火時間 ・図示による ・) ・なし	11 スタッド [8.2.11]	※額付スタッド (JIS B1198) <table><tr><th>径 (呼び名)</th><th>長さ (呼び長さ) mm</th><th>使用箇所</th></tr><tr><td>16φ</td><td>・80 ・100 ・120</td><td></td></tr><tr><td>19φ</td><td>・80 ・100 ・130 ・150</td><td></td></tr><tr><td>22φ</td><td>・80 ・100 ・130 ・150</td><td></td></tr></table>	径 (呼び名)	長さ (呼び長さ) mm	使用箇所	16φ	・80 ・100 ・120		19φ	・80 ・100 ・130 ・150		22φ	・80 ・100 ・130 ・150		12 柱底均しモルタル [8.2.12]	モルタルの種類 ※無収縮モルタル 無収縮モルタルの材料及び割合 ※改修標準仕様書8.2.12による	13 製作精度 [8.13.3]	・改修標準仕様書8.13.3及び H12建告第1464号第二号イによる 適しダイヤフラムの許容誤差 ・ダイヤフラムをH12建告第1464号第二号イ(1)(2)に規定するただし書きの計算確認有り 補強方法 ・「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による ・全てのダイヤフラムはH12建告第1464号第二号イ(1)(2)に規定する仕様を満足すること	14 仮組 [8.13.10]	※行わない ・行う (適用範囲 ※構造図による ・)	15 高力ボルト接合 [8.14.2]	スプライスプレートの材質 ※鋼材の種類及び引張強さによる区分は母材と同等とする フレーザープレートの材質 ※SS400とする	16 溶接接合 [8.15.4] [8.15.7]	開先形状 ※構造関係共通事項 4 溶接継手の種類別開先標準による ・構造図による スカラップ形状 ※構造関係共通事項 6 スカラップによる ・構造図による 鋼製エンドタブの切断する部分 切断する箇所 ※構造図による ・ 切断する範囲 ・構造図による ・鋼製エンドタブ、裏当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断面が交差する場合は、交差部をA状に加工する 切断面の仕上げ ※改修標準仕様書8.15.7(1) (a) (b) ②による ・構造図による 完全溶込み溶接部の余盛り高さ ※ (一社)日本建築学会「JASS 6鉄骨工事」 付則6「鉄骨精度検査基準」付表3「溶接」による 鋼製エンドタブ・裏当て金 ※鋼材の種類及び引張強さによる区分は母材と同等とする	17 入熱、バス開温度の溶 接条件	鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件 ※構造関係共通事項による ・図示 適用箇所 ※柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶込み溶接部 ・図示による	18 溶接部の試験 [8.15.12]	完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ※行う ・行わない 工場溶接の場合 ※全数 工事現場溶接の場合 ※全数	19 耐火被覆 [8.18.2～5]	種類及び性能 <table><tr><th>種類</th><th>材料・工法</th><th>性能 (耐火時間)</th><th>適用箇所 (部位・部分)</th></tr><tr><td>・耐火材吹付け</td><td>・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・耐火板張り</td><td>・繊維混入型耐力カルシウム板 ・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・耐火材巻付け</td><td>・高耐熱ロックウール ・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ラス張りモルタル塗り</td><td>—</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・耐火塗料</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 材料及び工法は、建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする	種類	材料・工法	性能 (耐火時間)	適用箇所 (部位・部分)	・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・			・耐火板張り	・繊維混入型耐力カルシウム板 ・			・耐火材巻付け	・高耐熱ロックウール ・			・ラス張りモルタル塗り	—			・耐火塗料				8 2 コンクリート工事	1 コンクリートの種類 [8.1.3]	※1類 (JIS A5308への適合を認証されたコンクリート) ・2類 (1以外でJIS A5308に適合したコンクリート) 表8.1.1	2 コンクリートの 気乾単位容積質量による 種類及び強度等 [8.1.3～4]	※普通コンクリート 設計基準強度 F _c (N/mm ²) 気乾単位容積質量 (t/m ³) スランプ (cm) 適用箇所 ・21 2.3程度 ※15 建築物体 (基礎・基礎梁、土間スラブ) ・24 18 (壁面内方向筋) ・ ※18 建築物体 (柱、梁、スラブ、壁) ・ ・軽量コンクリート 設計基準強度 F _c (N/mm ²) 気乾単位容積質量 (t/m ³) スランプ (cm) 種類 適用箇所 ・21 1 1種 ・ 2種 ・ 工事場所 打込みから材齢28日までの予想平均気温の範囲 (普通ポルトランドセメント、混合セメントのA種) 暑中コンクリートの適用期間 寒中コンクリートの適用期間 8℃以上 8℃以上8℃未満 25℃超 構造体強度補正値 (S) (N/mm ²) 構造体強度補正値 (S) (N/mm ²) 3 6 6 岡山市 (旧○○) ○月○日～○月○日 ○月○日～○月○日 ○月○日～○月○日 ○月○日～○月○日	3 コンクリートの構造体 強度補正等の適用期間 [8.2.5] (6.3.2) (6.12.2)		岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事	N. 〇 A-05 A-23	株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事登録12147号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒700-0944 岡山市南区豊田1丁目3-10 TEL.086-233-2266	構造会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事登録12147号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒700-0944 岡山市南区豊田1丁目3-10 TEL.086-233-2266	岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和7年11月	担当者	承認	確認	製図
		表8. 2. 3																																																																																																																																																								
セメントの種類	使用箇所																																																																																																																																																									
・普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種 (G)、 シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 (G) ・高炉セメントB種 (G)	・IFLより下部 ・IFLより立上る設備基礎、工作物基礎																																																																																																																																																									
・フライアッシュセメントB種 (G)																																																																																																																																																										
普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く																																																																																																																																																										
種類	適用箇所																																																																																																																																																									
・A種																																																																																																																																																										
・B種																																																																																																																																																										
・C種																																																																																																																																																										
種類	適用箇所																																																																																																																																																									
・A種																																																																																																																																																										
・B種																																																																																																																																																										
・C種																																																																																																																																																										
表8. 2. 7																																																																																																																																																										
種類等	規格等																																																																																																																																																									
種類の記号	適用箇所																																																																																																																																																									
	※JIS規格による																																																																																																																																																									
	※JIS規格による																																																																																																																																																									
	※JIS規格による																																																																																																																																																									
径 (呼び名)	長さ (呼び長さ) mm	使用箇所																																																																																																																																																								
16φ	・80 ・100 ・120																																																																																																																																																									
19φ	・80 ・100 ・130 ・150																																																																																																																																																									
22φ	・80 ・100 ・130 ・150																																																																																																																																																									
種類	材料・工法	性能 (耐火時間)	適用箇所 (部位・部分)																																																																																																																																																							
・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・																																																																																																																																																									
・耐火板張り	・繊維混入型耐力カルシウム板 ・																																																																																																																																																									
・耐火材巻付け	・高耐熱ロックウール ・																																																																																																																																																									
・ラス張りモルタル塗り	—																																																																																																																																																									
・耐火塗料																																																																																																																																																										

[illegible]

仕様	改修前	改修後	工程	仕様	改修前	改修後	工程	仕様	改修前	改修後	工程
A-1仕様 (打放し面 表面劣化部 処理)			① 既存仕上材及び弱層サンダーケレン ② 高圧水洗浄 (圧力30～50MPa) ③ 中性化回復材塗布 (塗布量：400g/m2程度) ④ 塩害防除材塗布 (塗布量：300g/m2程度) ⑤ 劣化防止層形成(ポリマーセメントペースト) コテ塗り ⑦ 1.5±0.5mm	B-2仕様 モルタル面 錆鉄筋部処理 (パクレツ 部補修)			① カッター処理 ② 浮き部研り ③ 錆落とし ④ 高圧水洗浄 (圧力30～50MPa) ⑤ 中性化回復材塗布 (塗布量：メーカー仕様による) ⑥ 防錆処理(ポリマーセメントペースト) ⑦ エポキシ樹脂モルタル充填	B-6仕様 (欠損部処理) 研り工法			① 欠損部撤去 ② 高圧水洗浄 (圧力30～50MPa) ③ 中性化回復材塗布 (塗布量：400g/m2程度) ④ 埋め戻し・整形 (樹脂モルタル) *施工部位* 劣化部共通 ⑤ 工程整形は角を含む場合とする。
A-2仕様 (モルタル面 表面劣化部 処理)			① 高圧水洗浄(圧力30～50MPa) ② しごき処理(セメントフィラー) コテ塗り ⑦ 1.0±0.5mm	B-3仕様 (モルタル面 防水モルタル面 浮き部処理) アンカー ピンニング 部分エポキシ 樹脂注入工法			① 削孔(一般部16カ所/m2 指定部25カ所/m2) ② 孔内エアークリーニング ③ エポキシ注入(全面接着) ④ アンカーピン挿入 ⑤ 削孔跡埋め戻し(ポリマーセメントモルタル) *施工部位* 劣化部共通	C-1仕様 (モルタル面 防水モルタル面 入破面 ひびわれ部 処理) Uカット シーリング材 充填工法			① ひびわれ部Uカット処理 ② 高圧水洗浄 (圧力30～50MPa) ③ プライマー塗布・シーリング材打設 ④ 埋め戻し (ポリマーセメントモルタル) (別途A-2仕様を含む) *施工部位* 劣化部共通
A-3仕様 (防水モルタル面 表面劣化部 処理)			① 高圧水洗浄 (圧力30～50MPa) ② しごき処理(セメントフィラー) コテ塗り ⑦ 1.0±0.5mm	B-4仕様 (モルタル面 防水モルタル面 浮き部処理) アンカー ピンニング 全面注入工法			① アンカー(一般部13本/m2 指定部20本/m2) 注入口(一般部12箇所/m2 指定部20箇所/m2) ② 孔内エアークリーニング ③ エポキシ注入(全面接着) ④ ステンレスピン挿入 ⑤ 削孔跡埋め戻し(ポリマーセメントモルタル) *施工部位* 劣化部共通	C-2仕様 (モルタル面 防水モルタル面 入破面 ひびわれ部 処理) 自動式低圧 エポキシ樹脂 注入工法			① エアークリーニング ② 高圧水洗浄(圧力30～50MPa) ③ 注入器具・台座取付(シール共) ④ エポキシ注入 ⑤ 座金・シール除去 *施工部位* 劣化部共通
B-1仕様 (打放し面 錆鉄筋部 処理)			① 錆鉄筋周囲の研り ② 錆落とし ③ 高圧水洗浄 (圧力30～50MPa) ④ 中性化回復材塗布 (塗布量：400g/m2程度) ⑤ 塩害防除材塗布 (塗布量：300g/m2程度) ⑥ 防錆処理(ポリマーセメントペースト) ⑦ 埋め戻し(ポリマーセメントモルタル) ⑧ 整形 ⑨ 劣化防止層形成(ポリマーセメントペースト) コテ塗り ⑦ 1.5±0.5mm *施工部位* 劣化部共通 ⑩ 工程は角を含む場合とする。	B-5仕様 (モルタル面 浮き部処理) 研り工法			① カッター処理 ② 浮き部研り ③ 高圧水洗浄 (圧力30～50MPa) ④ 中性化回復材塗布 (塗布量：400g/m2程度) ⑤ 研り部埋め戻し・整形 *施工部位* 劣化部共通 ⑥ 工程整形は角を含む場合とする。	D仕様 (モルタル面 浮き部処理) ピンネット工法			① 高圧水洗浄 (圧力30～50MPa) ② プライマー塗布 ③ フィラー下塗り ④ ネット ⑤ アンカーピン掘削・打込(4カ所/m2) ⑥ フィラー上塗り ⑦ 仕上塗材 *施工部位* 劣化部共通

※ クラック補修：0.2mm未満
0.2mm～1.0mm
1.0mm以上
欠損部

塗装の下地処理にて補修
自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
Uカットシーリング材充填工法
鉄筋露出部においては、防錆措置の上、エポキシ樹脂モルタル充填工法

注) 外壁改修を行う部分は、目視・打診による工事部分の事前調査を行い、マーキング・計測・図面作成し、監督員と協議の上、施工すること

工事名				岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事		No.		株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事会館12147号 1 級建築士 第378849号 中田 智之 〒700-0944 岡山市南区東山1丁目3-10 TEL. 086-233-2266	
図面名				外壁改修仕様書（参考）		縮尺		A1/N/S A3/N/S	
岡山市				都市整備局		住宅・建築部		公共建築課	
課長		課長補佐		係長		課員		担当者	
								承認	
								校閲	
								製図	

工 事 概 要

【工 事 場 所】岡山県岡山市北区御津宇垣1629番地

【工 事 種 別】新築, 増築, 改築, 移転, 大規模の修繕, 大規模の模様替, その他,

改修

【主 要 用 途】（用途の区分 08550 ） 公民館

（消防法令による防火対象物の用途区分） 別表第 1 項（ロ）

【都 市 計 画 区 域】内 ： [市街化区域, 市街化調整区域, 指定なし]

外

【用 途 地 域】第 種低層住居専用地域, 第 種中高層住居専用地域, 第 種住居地域, 準住居地域, 近隣商業地域, 商業地域, 準工業地域, 工業地域, 工業専用地域,

指定なし

【防 火 指 定】防火地域, 準防火地域, 指定なし,

法 2 2 条区域

【面 積 規 制】法定許容建ぺい率 %

指定建ぺい率 % 法 5 3 条 3 項の適用 [有 (10%, 20%) , 無]

法定許容容積率 %

指定容積率 %, 特定道路からの距離 m, 前面道路に対する乗数 6/10

【敷 地 面 積】[敷 地 全 体] 12,622.00 m² (3,818.15 坪)

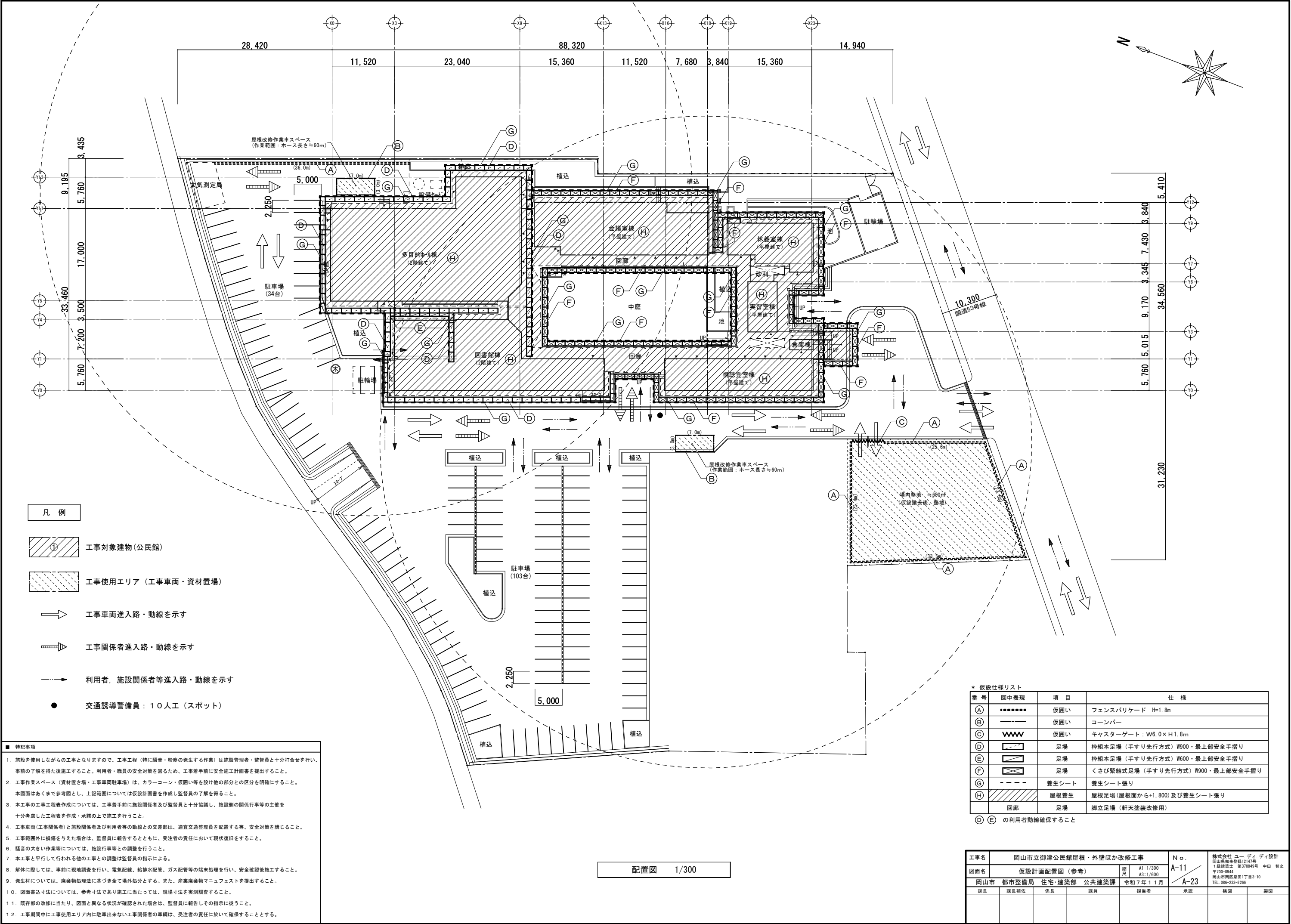
【主 要 面 積】	[建築基準法上の面積]	(申 請 部 分)	(申請以外の部分)	(合 計)	
[建 築 面 積]	2,008.01 m ²	m ²	2,008.01 m ²	(建ぺい率)	%
[延 床 面 積]	2,005.37 m ²	m ²	2,005.37 m ²	(容 積 率)	%
[自動車車庫等の面積]	0.00 m ²	m ²	m ²	容積率算定延床面積	m ²

【建 物 番 号】	①					(合 計)
【建 物 名 称】	公民館					
【用途の区分記号】	(08550)					
【構 造 種 別】	鉄骨造 (その他)					
【最 高 の 高 さ】	11.44 m					
【最高の軒の高さ】	6.84 m					
【建 築 面 積】	2,008.01 m ²					2,008.01 m ²
【床 面 積】						
(階)						
(階)						
(階)						
(2 階)	126.02 m ²					126.00 m ²
(1 階)	1,879.35 m ²					1,879.37 m ²
(合 計)	2,005.37 m ²					2,005.37 m ²

【工事場所】
岡山県岡山市北区御津宇垣1629番地

付近見取図 S=1/2,500

工事名	岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事				N o .	A-10 A-23		
図面名	付近見取図・工事概要				縮尺	A1:1/2500 A3:1/5000		
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課					令和 7 年 1 1 月			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図	



- 凡 例
- ①

工事対象建物（公民館）
- 工事使用エリア（工事車両・資材置場）
- 工事車両進入路・動線を示す
- 工事関係者進入路・動線を示す
- 利用者、施設関係者等進入路・動線を示す
- 交通誘導警備員：１０人（スポット）

- 特記事項
1. 施設を使用しながらの工事となりますので、工事工程（特に騒音・粉塵の発生する作業）は施設管理者・監督員と十分打合せを行い、事前の了解を得た後施工すること。利用者・職員の安全対策を図るため、工事着手前に安全施工計画書を提出すること。

2. 工事作業スペース（資材置き場・工事車両駐車場）は、カーコーン・仮囲い等を設け他の部分との区分を明確にすること。
本図面はあくまで参考図とし、上記範囲については仮設計画書を作成し監督員の了解を得ること。

3. 本工事の工事工程表作成については、工事着手前に施設関係者及び監督員と十分協議し、施設側の関係行事等の主催を十分考慮した工程表を作成・承諾の上で施工を行うこと。

4. 工事車両（工事関係者）と施設関係者及び利用者等の動線との交差部は、適宜交通整理員を配置する等、安全対策を講じること。

5. 工事範囲外に損傷を与えた場合は、監督員に報告するとともに、受注者の責任において現状復旧をすること。

6. 騒音の大きい作業等については、施設行事等との調整を行うこと。

7. 本工事と平行して行われる他の工事との調整は監督員の指示による。

8. 解体に際しては、事前に現地調査を行い、電気配線、給排水配管、ガス配管等の端末処理を行い、安全確認後施工すること。

9. 発生材については、廃棄物処理法に基づき全て場外処分とする。また、産業廃棄物マニフェストを提出すること。

10. 図面書込方法については、参考寸法であり施工に当たっては、現場寸法を実測調査すること。

11. 既存部の改修に当たり、図面と異なる状況が確認された場合は、監督員に報告しその指示に従うこと。

12. 工事期間中に工事使用エリア内に駐車出来ない工事関係者の車輛は、受注者の責任に於いて確保することとする。

配置図 1/300

* 仮設仕様リスト

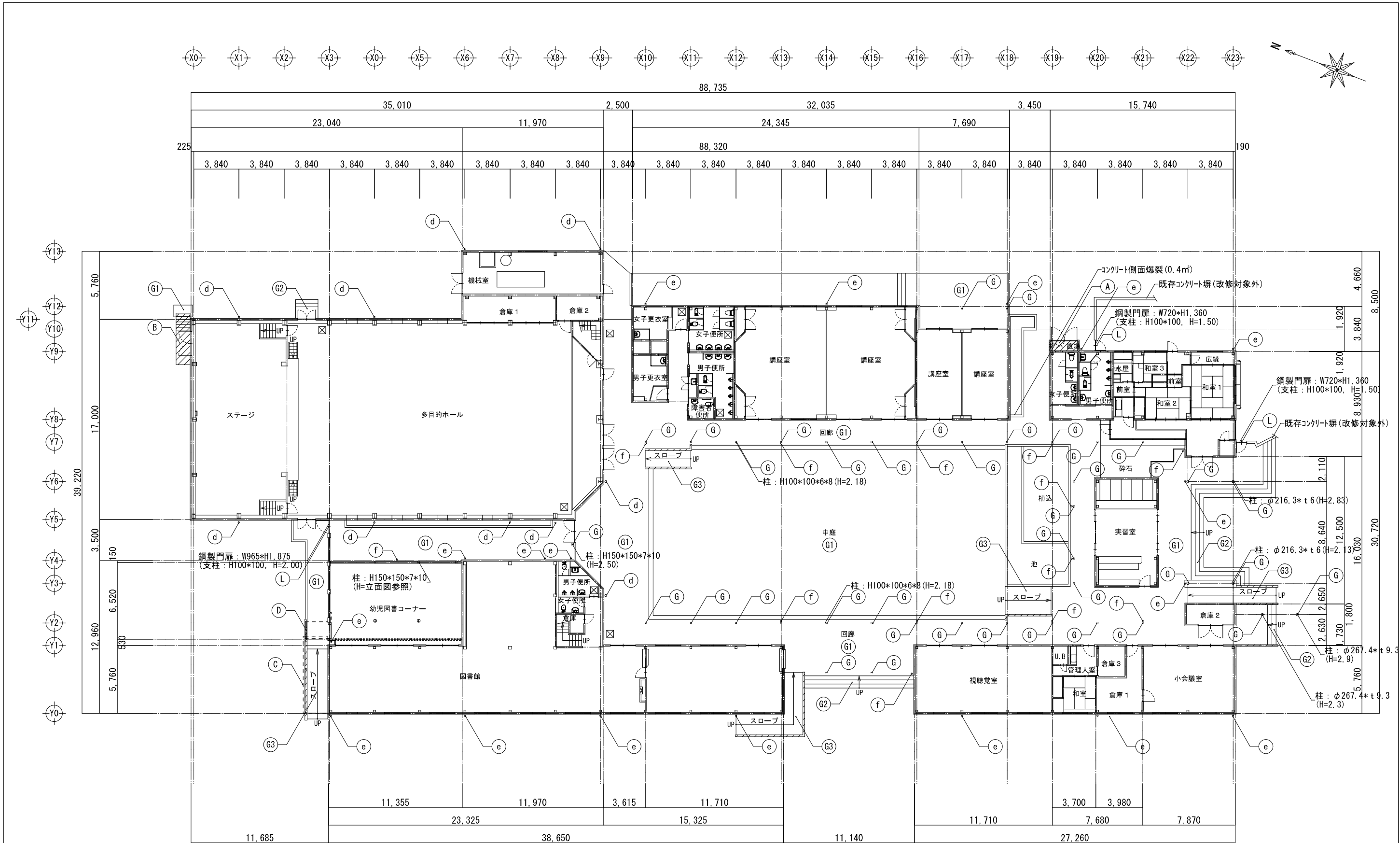
番 号	図中表現	項 目	仕 様
(A)	■■■■■■	仮囲い	フェンスバリケード H=1.8m
(B)	———	仮囲い	コーンバー
(C)	www	仮囲い	キャストゲート：W6.0×H1.8m
(D)		足場	桎組本足場（手すり先行方式）W900・最上部安全手摺り
(E)		足場	桎組本足場（手すり先行方式）W600・最上部安全手摺り
(F)		足場	くさび緊結式足場（手すり先行方式）W900・最上部安全手摺り
(G)	- - - - -	養生シート	養生シート張り
(H)		屋根養生	屋根足場（屋根面から+1,800）及び養生シート張り
	回廊	足場	脚立足場（軒天塗装改修用）

(D) (E) の利用者動線確保すること

工事名	岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事	N o .	A-11	株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事登録12147号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒700-0944 岡山市南区泉田1丁目3-10 TEL. 086-233-2266
図面名	仮設計画配置図（参考）	縮尺	A1: 1/300 A3: 1/600	
	岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和7年11月	A-23	
課長	課長補佐	係長	課員	担当者
				承認
				検図
				製図

外部仕上表					
部 位	符号	既 存 仕 上	撤 去 処 分	新 設 ・ 改 修 仕 上	備 考
屋根 1	Ⓐ	棟飾り：集成材 φ230下地、硫化銅板 t0.4、棟押え・ケラバ包み：着色亜鉛鋼板 t0.4	棟飾り：既存塗膜除去(RB種)、棟押え・ケラバ包み既存残し	棟飾り：下地調整の上、DP塗り	既存鉄部下地調整：サビ止め塗り（E s 種）(JASS 18 M-109) 参考メーカー：シーカ・ジャパン スレート・金属屋根改修工法(リ・ルーフラシステム同等品) 既存屋根：化粧スレート継目は全てシール処理とする
		化粧石綿スレート葺き、鼻隠板・破風板：米松 270×30、SOP塗り	屋根既存残し：高圧水洗(30～50MPa)、木部：既存塗膜除去(RB種)	屋根：超速硬化ウレタン防水・断熱吹付け・トップコート、鼻隠板・破風板：B種・WP塗り	
屋根 2	Ⓑ	カラーガルバリウム鋼板 t=0.5折板葺き 88ボルト、断熱材 t=4.0裏貼、タイトフレーム	屋根既存残し：高圧水洗(30～50MPa)、素地調整(塗装面サンドペーパー目荒らし等)	屋根：プライマー塗布・超速硬化ウレタン防水・断熱吹付け・トップコート	屋根改修の仕様はR 1 屋根に同じとする
		軒先化粧フレーム、水止面戸、エプロン、軒先見切面戸、取合いシーリング15×10	既存残し、シーリング：撤去処分	既存まま、取合いシーリング15×10新設	
ステージ屋根	Ⓒ	化粧石綿スレート葺き、トップライト：線入り磨きガラス t10、棟カバー：アルミ t2.0	屋根・トップライト既存残し：高圧水洗(30～50MPa)	屋根：超速硬化ウレタン防水・断熱吹付け・トップコート、トップライト：既存まま	屋根改修の仕様はR 1 屋根に同じとする 既存鉄部下地調整：サビ止め塗り（E s 種）(JASS 18 M-109)
		幕板：スチールt2曲げ加工 420～550×285、SOP塗り、目地・取合いシーリング15×10	幕板：既存塗膜除去(RB種)、シーリング：撤去処分(トップライト共)	幕板：下地調整の上、DP塗り、目地・取合いシーリング15×10新設(トップライト共)	
屋上	Ⓓ	平場・立上：アスファルト露出防水・砂付きルーフィング	平場：防水層既存残し・高圧水洗(30～50MPa)、立上・押え金物・シーリング：撤去処分	平場・立上：下地調整の上、改質アスファルトシート防水(A S－J 2)、保護塗料仕上げ	下地処理：ケレン、下地調整：熔融アスファルト塗り
		パラペット天端・防水アゴ：コンクリート金コテ押え、押えアルミ型材、シーリング10×10	パラペット天端・防水アゴ既存残し：高圧水洗(30～50MPa)、シーリング：撤去処分	パラペット天端・防水アゴ：ウレタン塗膜防水(X－2)、取合いシーリング10×10新設	ステンレス製脱気装置(1ヵ所)新設
		ルーフドレイン：鋳鉄製(縦型)中継用 呼称100、防水押え金物 SUS t1.5、EXP-Jカバー	ルーフドレイン、EXP-Jカバー：撤去処分、防水押え金物：既存残し水洗い	改修用ドレン(縦型)中継用 呼称100用、アルミ製EXP-Jカバー-W360新設	アルミ製防水押え金物：L-30×15×t2.0(シーリング共)新設
オーニング屋根	Ⓔ	線入り磨きガラス t6.8、棟カバー：アルミ t2.0、ガラス受け：アルミ t2.0	屋根既存残し：高圧水洗(30～50MPa)	既存まま	既存鉄部下地調整：サビ止め塗り（E s 種）(JASS 18 M-109)
		鉄骨フレーム SOP塗り、隙間プレート SOP塗り、目地・取合いシーリング15×10	鉄部：既存塗膜除去(RB種)、シーリング：撤去処分	鉄骨部・プレート部：下地調整の上、DP塗り、目地・取合いシーリング15×10新設	
庇	Ⓕ	硫化銅板 t0.35 一文字葺き、水切り・役物(庇同材)曲げ加工	庇仕上材・水切り・役物：撤去処分、下地再利用	庇・水切り・役物：カラーガルバリウム鋼板 t0.5 横葺き新設	
		鼻隠板・破風板：米松 162×30、SOP塗り、取合いシーリング15×10	木部：既存塗膜除去(RB種)、シーリング：撤去処分	鼻隠板・破風板：B種・WP塗り、取合いシーリング15×10新設	
軒裏	Ⓖ	軽鉄下地、石綿硫酸カルシウム板 t6、SOP塗り	軽鉄下地残置、ケイカル板：既存塗膜除去(RB種)、一部ケイカル板：撤去処分(図示)	ケイカル板：B種・EP-G塗り、一部ケイカル板：張替え新設(図示)	
回廊天井	Ⓖ	軽鉄下地、石綿硫酸カルシウム板 t6、Vカット目地 SOP塗り	軽鉄下地残置、ケイカル板：既存塗膜除去(RB種)	ケイカル板：B種・EP-G塗り	
和室軒裏	Ⓖ	軽鉄下地、石綿硫酸カルシウム板 t6、大和貼 SOP塗り	軽鉄下地残置、ケイカル板：既存塗膜除去(RB種)	ケイカル板：B種・EP-G塗り	
外壁 1	Ⓖ	防火サイディング t11横張り、吹付け、水切、目地・取合いシーリング5×5	サイディング：既存塗膜除去(RB種)、水切残置、シーリング：撤去処分	下地調整の上、柔軟ﾀｲﾌﾟ変成無機塗料、目地・取合いシーリング5×5新設	
外壁 2	Ⓖ	コンクリート化粧打放、浸透性防水材、目地・取合いシーリング25×10	高圧水洗(30～50MPa)、シーリング：撤去処分	下地調整の上、撥水剤塗布(ケイ酸質系)、目地・取合いシーリング25×10新設	
外壁 3	Ⓖ	レンガブロック積み t150、目地カラーモルタル詰め15、取合いシーリング30×10	高圧水洗(30～50MPa)、シーリング：撤去処分	目地・取合いシーリング30×10新設	
外壁 4	Ⓖ	角波サイディング t=0.5 縦張、水切・役物：壁同材曲げ加工 目地・取合いシーリング15×10	高圧水洗(30～50MPa)、シーリング：撤去処分	目地・取合いシーリング15×10新設	
外部巾木	Ⓖ	コンクリート化粧打放、浸透性防水材、目地・取合いシーリング25×10	高圧水洗(30～50MPa)、シーリング：撤去処分	下地調整の上、撥水剤塗布(ケイ酸質系)、目地・取合いシーリング25×10新設	
和室北側外壁 1	Ⓖ	石綿硫酸カルシウム板 t6、SOP塗り、取合いシーリング15×10	ケイカル板：既存塗膜除去(RB種)、シーリング：撤去処分	ケイカル板：B種・EP-G塗り、取合いシーリング15×10新設	既存鉄部下地調整：サビ止め塗り（E s 種）(JASS 18 M-109)
和室北側外壁 2	Ⓖ	木板張り(桧)W200・W300、取合いシーリング15×10	木部：素地ごしらえ(B種)、シーリング：撤去処分	下地調整の上、WP塗り、取合いシーリング15×10新設	
和室北側外部巾木	Ⓖ	地覆石	既存残置(水洗いなし)	既存まま	
軒樋 1	Ⓖ	塩ビ製 角型180×前高160(セキスイF500・LB-04)、受金物：スチール FB-6×50@900	軒樋・受金物：撤去処分	塩ビ角樋 W200(前高、芯材入)、SUS樋受金物	
軒樋 2	Ⓖ	塩ビ製 角型150×前高150、受金物：スチール FB-2.5×19@600	軒樋・受金物：撤去処分	塩ビ角樋 W150(前高、芯材入)、SUS樋受金物	
軒樋 3	Ⓖ	塩ビ製 角型120×前高150、折板用樋吊金物L170、受金物：亜鉛メッキ 30×170@900	軒樋・吊金物・受金物：撤去処分	塩ビ角樋 W120(前高、芯材入)、SUS樋受金物	
堅樋 1	Ⓖ	VPφ125、立管バンド T2.6×32、溶接足 T4×32、養生管：SGP125A H=1,600、SOP塗り	堅樋・バンド・溶接足・養生管：撤去処分	塩ビカラー VPφ125、SUS製掴み金物	
堅樋 2	Ⓖ	VPφ75、立管バンド T2.6×32、溶接足 T4×32、養生管：SGP90A H=1,600、SOP塗り	堅樋・バンド・溶接足・養生管：撤去処分	塩ビカラー VPφ75、SUS製掴み金物	
堅樋 3	Ⓖ	SGP80A、立管バンド T2.6×32、溶接足 T4×32、SOP塗り	堅樋・バンド・溶接足：撤去処分	塩ビカラー VPφ100、SUS製掴み金物	
外部 床	Ⓖ	コンクリート洗い出し仕上げ、炬器質無釉タイル貼り、ボーダー：花崗岩バーナー仕上げ	既存残置	既存まま(改修対象外)	
外部 階段	Ⓖ	ケコミ・路面：玉砂利洗い出し仕上げ、段鼻：炬器質無釉タイル貼り(ノンスリップ付き)	既存残置、立上：高圧水洗(30～50MPa)	既存まま(改修対象外)	
外部 スロープ	Ⓖ	炬器質無釉タイル貼り(ノンスリップ付き)、立上：コンクリート打放し	既存残置、立上：高圧水洗(30～50MPa)	既存まま(改修対象外)	
ボンベ置場	Ⓖ	屋根：小波スレート板葺き、水切：カラー鋼板曲げ加工、母屋：C-100×20×20×2.3	屋根材(石綿含有率≦3)・水切：撤去処分、鉄部：既存塗膜除去(RB種)	屋根：ガラス繊維強化プラスチック波板 t=0.8葺き、母屋：下地調整の上、DP塗り	既存鉄部下地調整：サビ止め塗り（E s 種）(JASS 18 M-109)
		壁：レンガブロック積み t150、床：土間コンクリート、扉：両開きメッシュ扉	壁・床：高圧水洗(30～50MPa)、既存建物取合いモルタル目地30撤去、扉：撤去処分	壁・床：既存まま、扉：両開きカラーメッシュ扉新設、取合いシーリング30×10新設	
外部鉄骨階段	Ⓑ	ササラ板：PL-16×H250、路面・踊場：C-PL-4.5(30曲げ加工)、SOP塗り	鉄部：既存塗膜除去(RB種)	外部鉄骨階段：下地調整の上、DP塗り	既存鉄部下地調整：サビ止め塗り（E s 種）(JASS 18 M-109)
		手摺：SGP25A、支柱：SGP20A・SGP40(脱着式)、さや管：SGP32A、SOP塗り、鋼製チェーン	チェーン：撤去処分	鋼製チェーン(電気メッキ)フック付き新設	
テラス屋根	Ⓒ	フレーム：アルミ製カラー(既製品)、屋根：ポリカーボネート製クリア	高圧水洗(30～50MPa)	既存まま	
目隠しスクリーン	Ⓓ	フレーム：アルミ製カラー(既製品)、屋根・目隠し：ポリカーボネート製クリア	高圧水洗(30～50MPa)	既存まま	
排気筒	Ⓔ	筒：SGP φ267.4×t6.6、笠：SGP 216.3(2つ割り)、水切プレートt6、SOP塗り	鉄部：既存塗膜除去(RB種)	鉄部：下地調整の上、DP塗り	既存鉄部下地調整：サビ止め塗り（E s 種）(JASS 18 M-109)
妻面ガラリ	Ⓕ	ガラリ：スチール FB-6×32、枠：スチール L-40×40×3、SOP塗り	鉄部：既存塗膜除去(RB種)	鉄部：下地調整の上、DP塗り	既存鉄部下地調整：サビ止め塗り（E s 種）(JASS 18 M-109)
外部鉄骨	Ⓖ	柱・梁等現し部分、SOP塗り	鉄部：既存塗膜除去(RB種)	鉄部：下地調整の上、DP塗り	既存鉄部下地調整：サビ止め塗り（E s 種）(JASS 18 M-109)
カバープレート	Ⓖ	スチールPLt1.6曲げ加工 W190、SOP塗り、取合いシーリング15×10	鉄部：既存塗膜除去(RB種)、シーリング：撤去処分	カバープレート：下地調整の上、DP塗り、目地・取合いシーリング15×10新設	既存鉄部下地調整：サビ止め塗り（E s 種）(JASS 18 M-109)
アルミ製建具	Ⓖ	メーカー既製品(シルバー)、一部、木製板(155×40×H1,600)、SOP塗り 取合いシーリング20×20、ガラス止めシーリング10×10	サッジ・ガラス：高圧水洗(30～50MPa)、木部：一部既存塗膜除去(RB種) シーリング：撤去処分	サッジ・ガラス清掃、一部木製(155×40×H1,600)：B種・SOP塗り 取合いシーリング20×10新設、建具・ガラス廻りシーリング10×10新設	既存鉄部下地調整：サビ止め塗り（E s 種）(JASS 18 M-109)
鋼製建具	Ⓖ	鋼製フラッシュドア、FP塗り、取合いシーリング20×10、ガラス止めシーリング10×10	鉄部：既存塗膜除去(RB種)、ガラス：高圧水洗(30～50MPa)、シーリング：撤去処分	扉・枠：下地調整の上、DP塗り、ガラス清掃 取合いシーリング20×10新設、建具・ガラス廻りシーリング10×10新設	
木製建具	Ⓖ	框枠戸・化粧板張り CL塗り、取合いシーリング20×10	木部：既存塗膜除去(RB種)、シーリング：撤去処分	扉：下地調整の上、WP塗り、取合いシーリング20×10新設	
鋼製門扉	Ⓖ	鋼製枠戸・メッシュ張り、鉄骨支柱 SOP塗り	鉄部：既存塗膜除去(RB種)	扉・鉄部：下地調整の上、DP塗り	

使用材料は特記なき限り全てF☆☆☆☆以上を使用すること。	デザインパネル(W4,000×H1,500)×1枚：取外し・保管→再取付	工事名	岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事		N.O.	株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事登録12147号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒700-0944 岡山県岡山区奥田1丁目3-10 TEL 086-233-2266	
既存躯体から設備図に特記の無い設備配線・配管等が出てきた場合は協議の上処置すること。	掲示板(W1,500×H900)×3枚：取外し・保管→再取付	図面名	改修外部仕上表(改修前・後)		A-12		
下地補修はクラック、爆裂、モルタル浮き等の補修を示す。			岡山市	都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和7年11月	A-23	
撤去時において欠損、ひび割れが生じた場合は補修を行うこと。		課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認
外壁改修範囲の配線・配管等は既存残置とする(電気工事)							検閲 製図



部 位	符号				
縦樋 1	d	外部 スロープ	G3	外部鉄骨	G
縦樋 2	e	ボンベ置場	A	鋼製門扉	L
縦樋 3	f	外部鉄骨階段	B		
外部 床	G1	テラス屋根	C		
外部 階段	G2	目隠しスクリーン	D		

- 凡 例
- 改修範囲を示す
- **

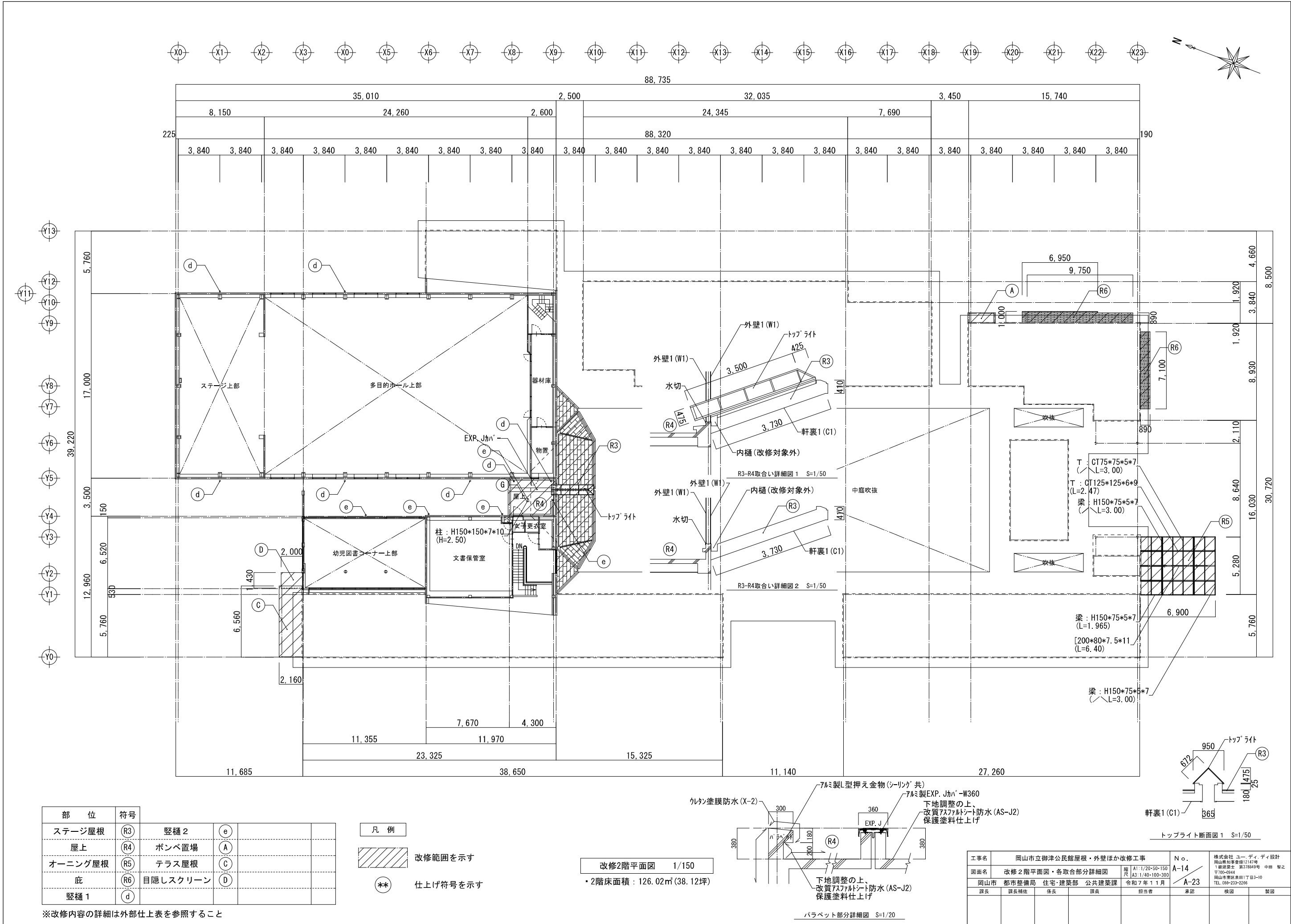
仕上げ符号を示す

改修1階平面図 1/150

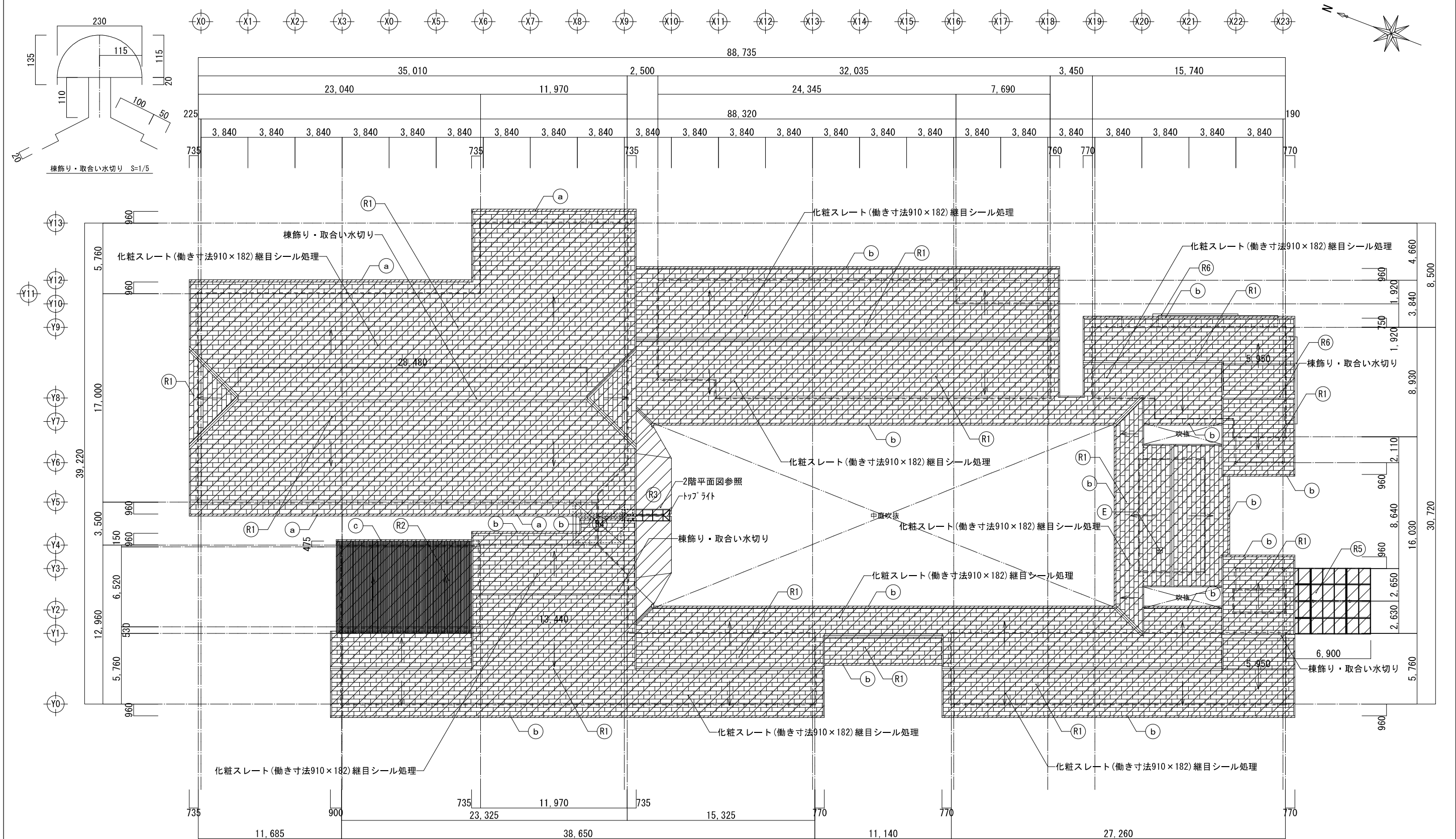
・1階床面積：1,879.35㎡(568.50坪)

工事名	岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事	N o.	株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事登録12147号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒760-0244 岡山市南区泉田1丁目3-10 TEL 086-233-2266
図面名	改修 1 階平面図	縮尺	A1:1/150 A3:1/300
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和 7 年 1 1 月	A-23	
課長	課長補佐	係長	課員

※改修内容の詳細は外部仕上表を参照すること



※改修内容の詳細は外部仕上表を参照すること



部 位	符号				
屋根 1	(R1)	庇	(R6)		
屋根 2	(R2)	軒樋 1	(a)		
ステージ屋根	(R3)	軒樋 2	(b)		
屋上	(R4)	軒樋 3	(c)		
オーニング屋根	(R5)	排気筒	(E)		

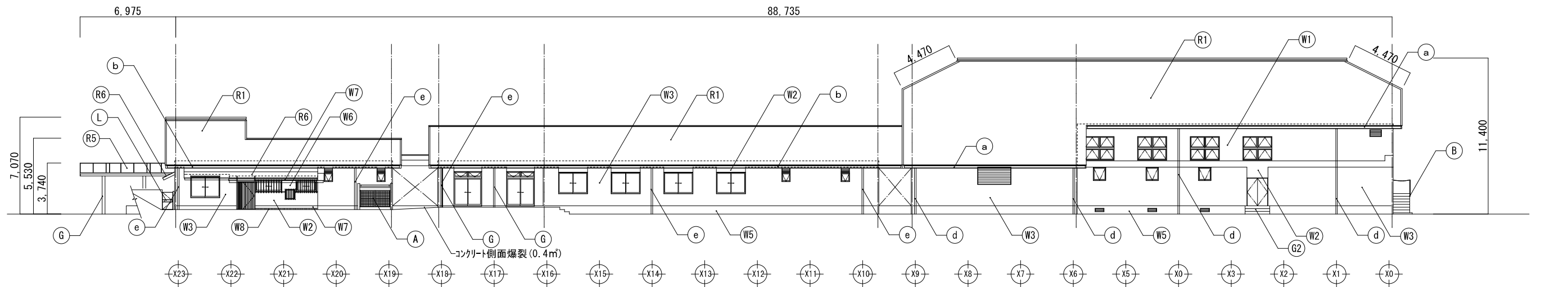
凡 例	
	改修範囲を示す
<td>仕上げ符号を示す</td>	仕上げ符号を示す

改修屋根伏図 1/150

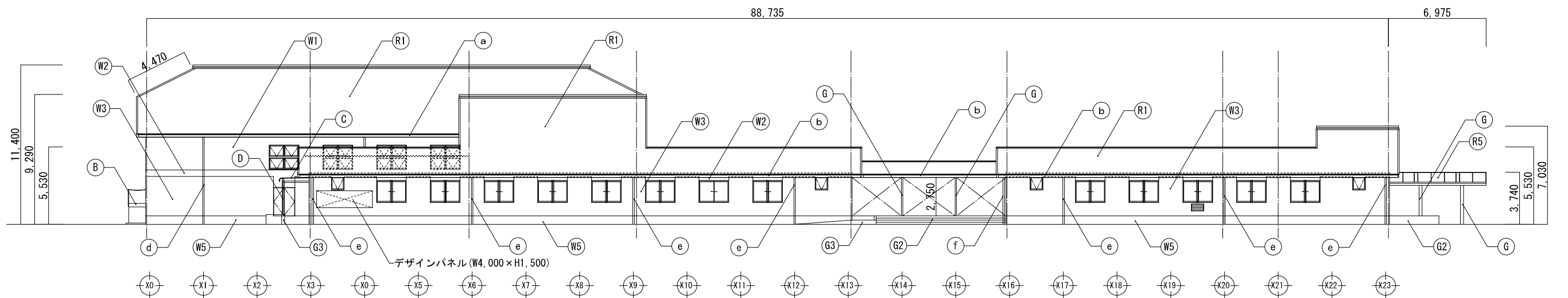
排気筒：正面図・側面図 S=1/20

※改修内容の詳細は外部仕上表を参照すること

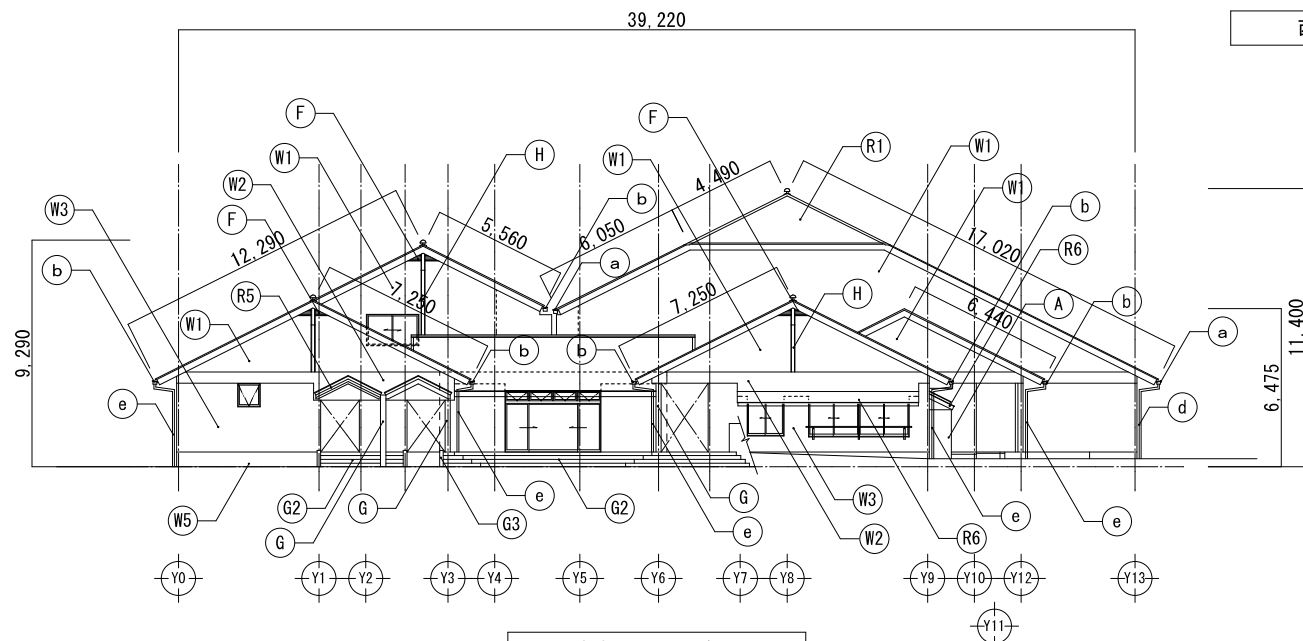
工事名	岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事	N o.	A-15	株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事登録12147号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒760-0244 岡山市南区泉田1丁目3-10 TEL 086-233-2266
図面名	改修屋根伏図・棟飾り図・排気筒図	縮尺	A1: 1/5・20・150 A3: 1/10・40・300	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和7年11月	担当者	承認	校閲
課長	課長補佐	係長	課員	



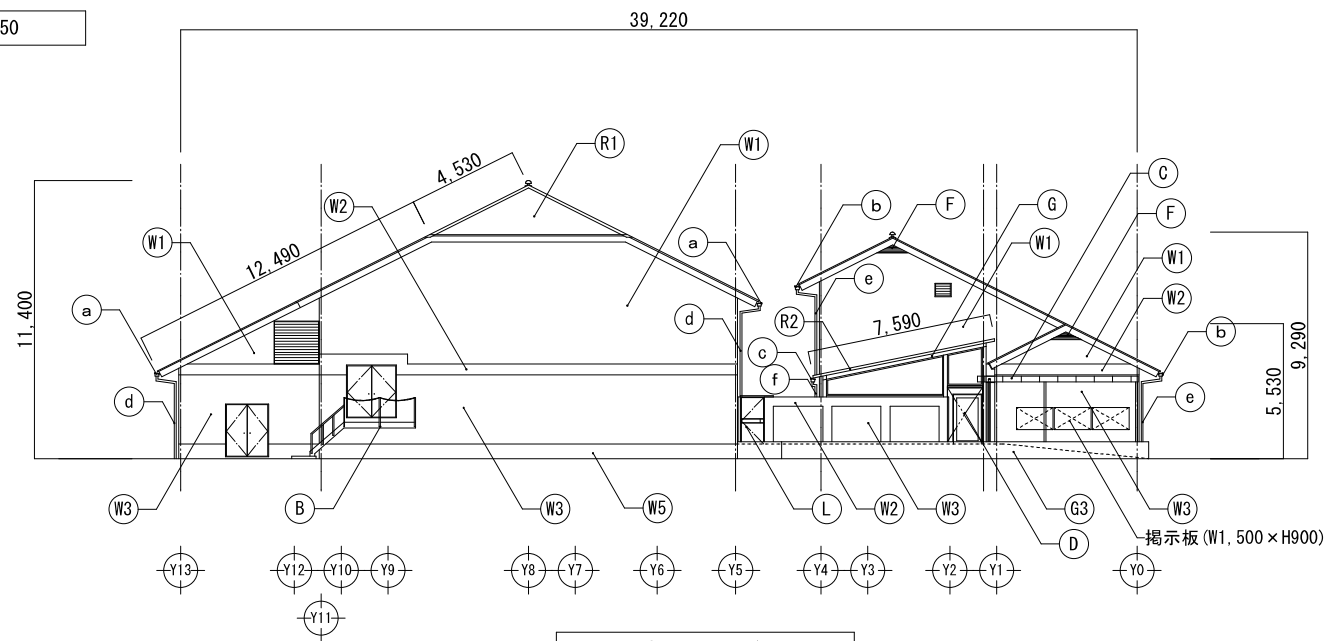
東立面図 1/150



西立面図 1/150



南立面図 1/150



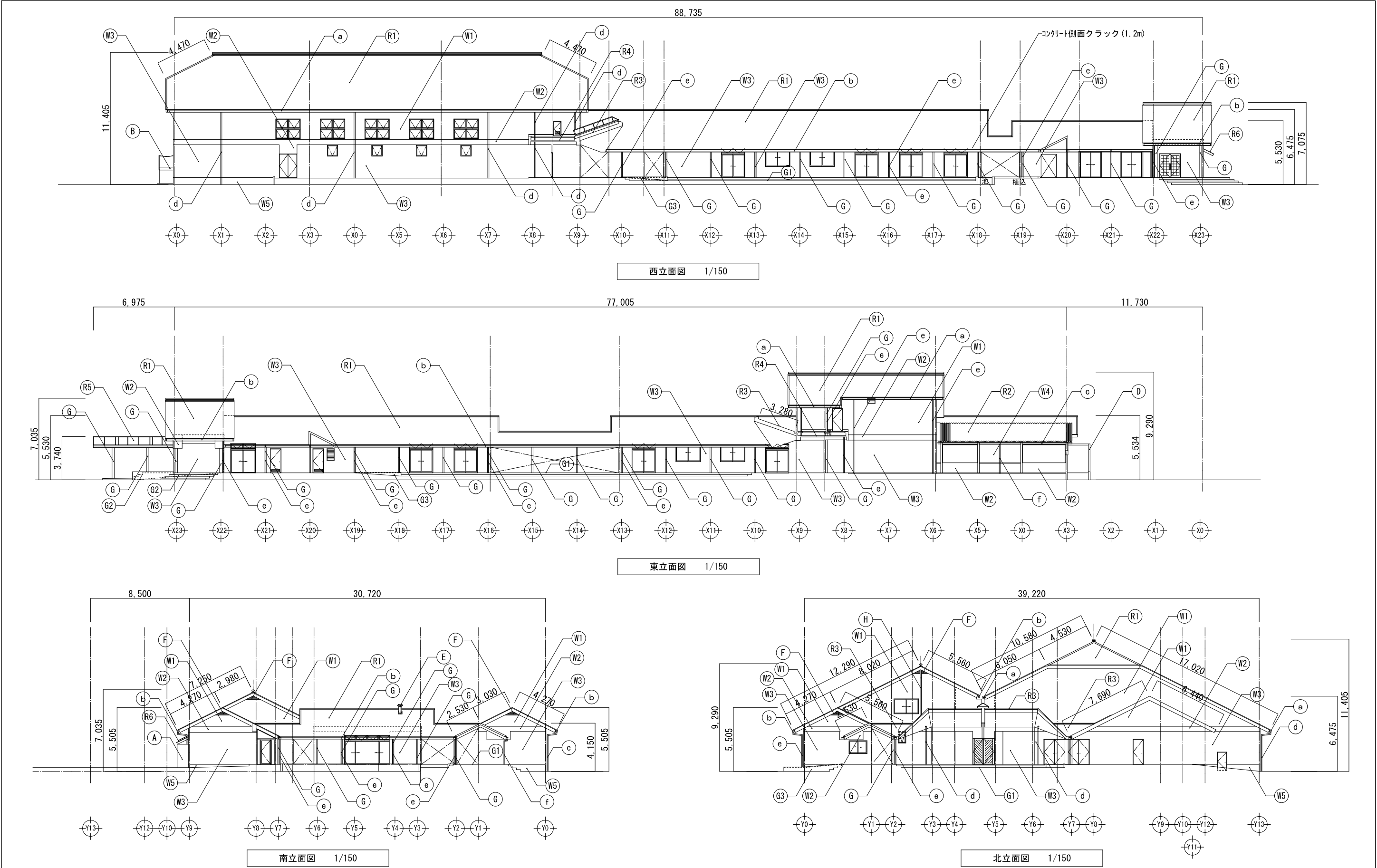
北立面図 1/150

部 位	符号	オーニング屋根	外壁 3	和室北側外部巾木	縦樋 1	外部スロープ	目隠しスクリーン	鋼製門扉
屋根 1	(R1)	庇	(R6)	軒樋 1	(a)	ポンベ置場	(A)	
屋根 2	(R2)	外壁 1	(W1)	軒樋 2	(b)	外部鉄骨階段	(B)	
ステージ屋根	(R3)	外壁 2	(W2)	軒樋 3	(c)	テラス屋根	(C)	

凡 例
** 仕上げ符号を示す

工事名	岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事	N o .	A-16	株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事登録12147号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒760-0944 岡山市南区泉町1丁目3-10 TEL 086-233-2266
図面名	改修立面図 (1)	縮尺	A1:1/150 A3:1/300	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和7年11月	担当者	承認	
課長 課長補佐 係長 課員			検図	製図

※改修内容の詳細は外部仕上表を参照すること



部 位	符号	屋上	(R4)	外壁 2	(W2)	軒樋 1	a	縦樋 2	e	外部スロープ	(G3)	排気筒	(E)		
屋根 1	(R1)	オーニング屋根	(R5)	外壁 3	(W3)	軒樋 2	b	縦樋 3	f	ボンベ置場	(A)	妻面ガラリー	(F)		
屋根 2	(R2)	庇	(R6)	外壁 4	(W4)	軒樋 3	c	外部 床	(G1)	外部鉄骨階段	(B)	外部鉄骨	(G)		
ステージ屋根	(R3)	外壁 1	(W1)	外部巾木	(W5)	縦樋 1	d	外部階段	(G2)	目隠しスクリーン	(D)	カバープレート	(H)		

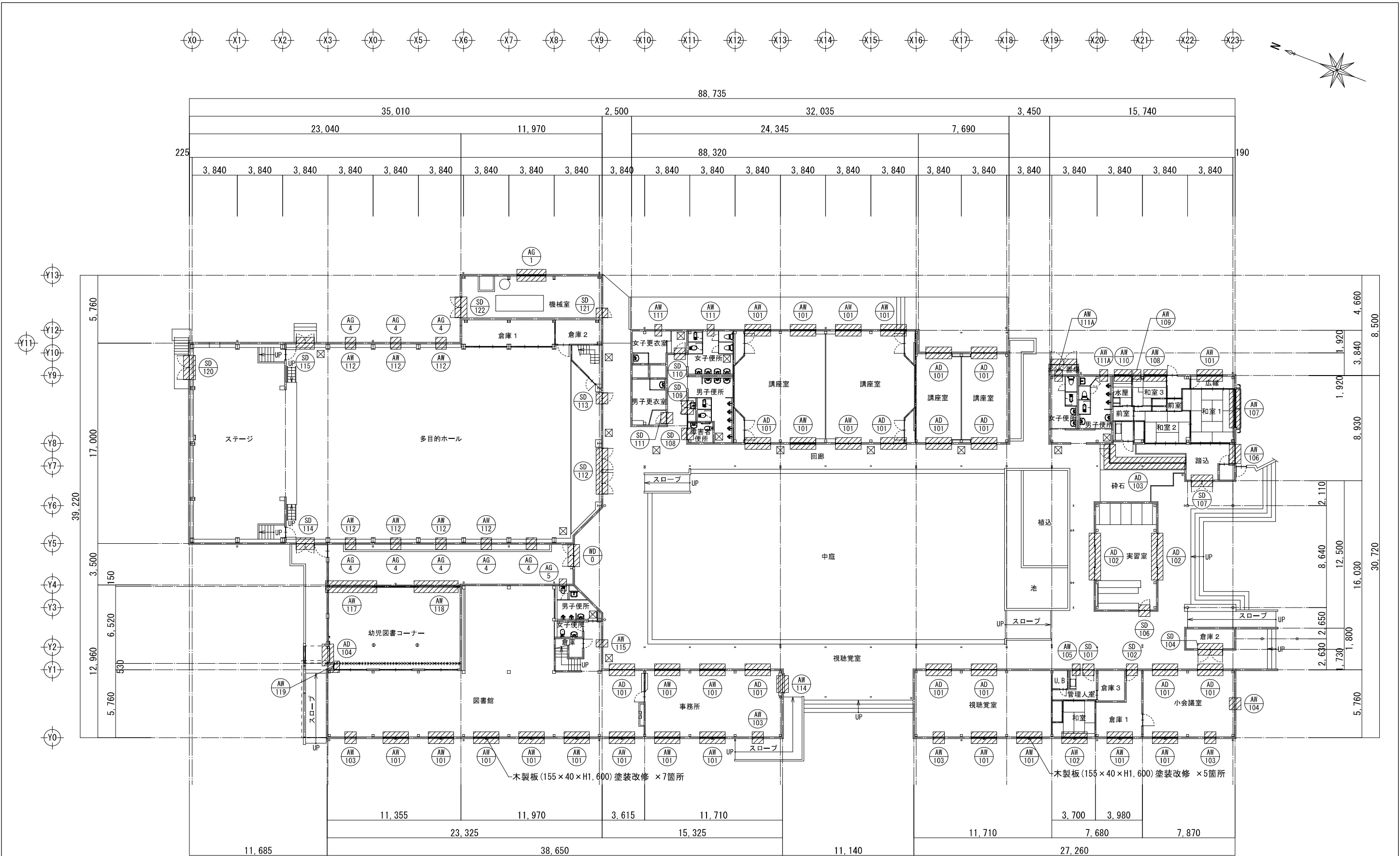
凡 例

※※ 仕上げ符号を示す

工事名	岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事	N o.	A-17	株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事登録12147号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒760-0944 岡山市南区泉町1丁目3-10 TEL 086-233-2266
図面名	改修立面図 (2)	縮尺	A1:1/150 A3:1/300	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和 7 年 1 月 1 月	担当者	承認	
課長	課長補佐	係長	課員	

※改修内容の詳細は外部仕上表を参照すること

工事名	岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事				N.O.	株式会社 ユー・ディ・設計 岡山県高砂市 12147号 1 級建築士 第378849号 中田 智之 〒700-0944 岡山県高砂市東山1丁目3-10 TEL.086-233-2266	
図面名	改修天井伏図		縮尺	A1:1/50 A3:1/300	A-18 A-23		
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和7年11月			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図



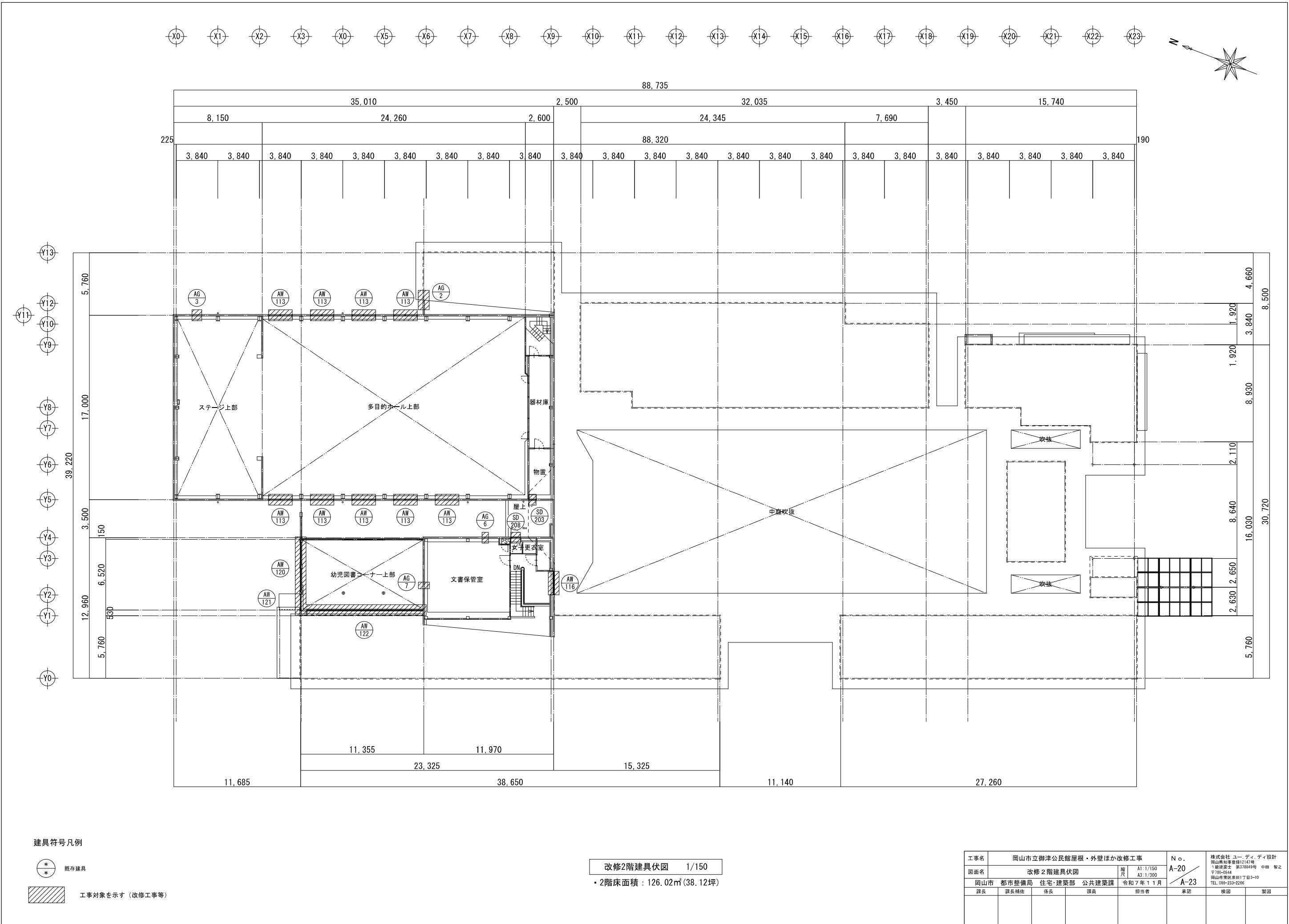
建具符号凡例

既存建具

工事対象を示す（改修工事等）

改修1階建具伏図 1/150
・1階床面積：1,879.35㎡(568.50坪)

工事名		岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事				No.		株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事登録12147号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒760-0944 岡山市南区泉田1丁目3-10 TEL 086-233-2266	
図面名		改修1階建具伏図		縮尺	A1:1/150 A3:1/300		A-19		A-23
岡山市		都市整備局 住宅・建築部		公共建築課		令和7年11月			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者		承認	検図	製図	



建具符号凡例

既存建具

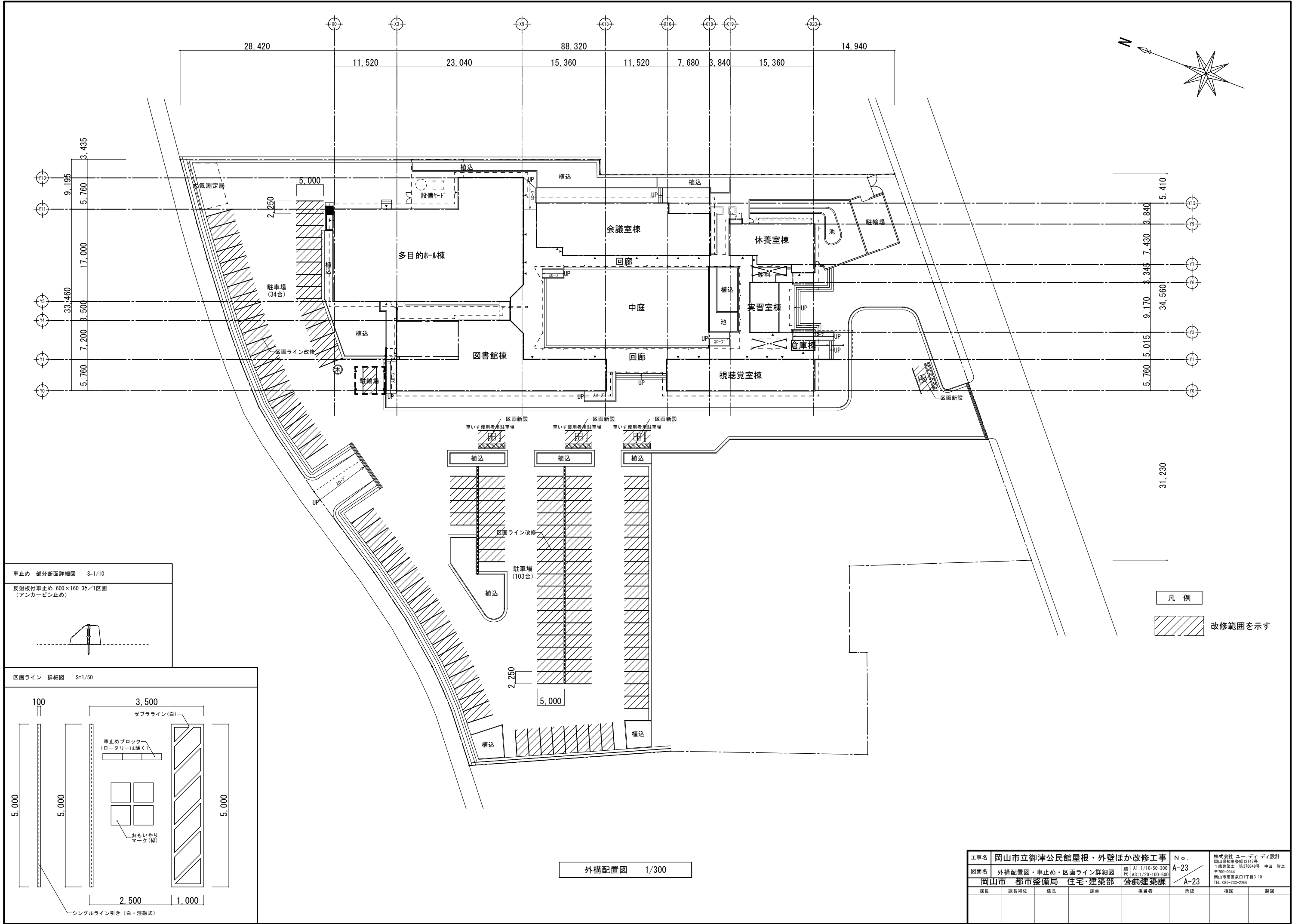
工事対象を示す（改修工事等）

改修2階建具伏図 1/150
・2階床面積：126.02㎡(38.12坪)

工事名	岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事				N o .	株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事登録12147号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒760-0244 岡山市南区泉田1丁目3-10 TEL 086-233-2266		
図面名	改修2階建具伏図				A-20			
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和7年11月	A-23			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図	

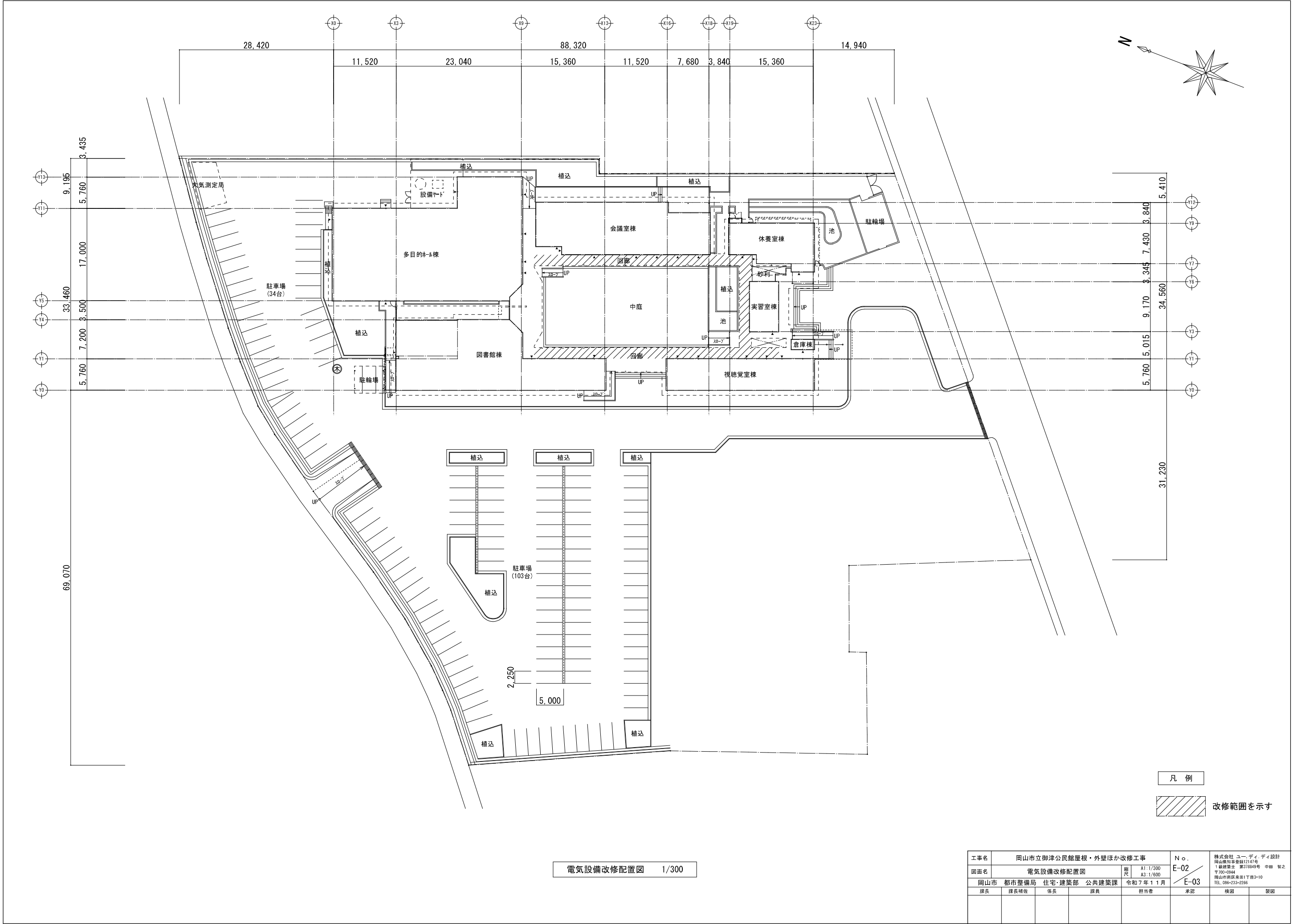
型 式 ・ 数 量		<div><div><div>SD101</div><div>既存建具</div></div><div>片開き両面フラッシュ扉（ガラリ付） 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD102</div><div>既存建具</div></div><div>片開き両面フラッシュ扉（ガラリ付） 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD104</div><div>既存建具</div></div><div>両開き両面フラッシュ扉（ガラリ付） 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD106</div><div>既存建具</div></div><div>片開き両面フラッシュ扉（ガラリ付） 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD107</div><div>既存建具</div></div><div>両開き両面フラッシュ扉 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD108</div><div>既存建具</div></div><div>片引き両面フラッシュ扉（ガラリ付） 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD109</div><div>既存建具</div></div><div>両開き両面フラッシュ扉 40（扉）</div></div>	1																				
姿 図																																			
	管理入室			倉庫 1			倉庫 2			実習室			路込			障害者便所			掃除具入れ																
	スチール			スチール			スチール			スチール			スチール			スチール			スチール																
													透明ガラス ㊦ 5.0 【改修】ガラス清掃																						
	標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック、戸当り）、施錠（シリンダー・サムターン）、ステンレス金物 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック、戸当り）、施錠（シリンダー・サムターン）、ステンレス金物 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック）、施錠（シリンダー・サムターン）、フランス落し、ステンレス金物 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック）、施錠（シリンダー・サムターン）、握手 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、その他、吊り金物・保護金物・施錠・握手・ステンレス巾木については、メーカー仕様による 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、ケースハンドル錠、フランス落し、ステンレス貫切り。その他、詳細については、メーカー仕様による 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え																			
型 式 ・ 数 量		<div><div><div>SD110</div><div>既存建具</div></div><div>片開き両面フラッシュ扉（ガラリ付） 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD111</div><div>既存建具</div></div><div>片開き両面フラッシュ扉（ガラリ付） 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD112</div><div>既存建具</div></div><div>両開き両面フラッシュ扉（2連） 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD113</div><div>既存建具</div></div><div>片開き両面フラッシュ扉 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD114</div><div>既存建具</div></div><div>両開き両面フラッシュ扉 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD115</div><div>既存建具</div></div><div>両開き両面フラッシュ扉 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD120</div><div>既存建具</div></div><div>両開き両面フラッシュ扉 40（扉）</div></div>	1																				
姿 図																																			
	女子更衣室			男子更衣室			多目的ホール			多目的ホール			多目的ホール			多目的ホール			ステージ、中庭																
	スチール			スチール			スチール			スチール			スチール			スチール			スチール																
	型板ガラス ㊦ 4.0 【改修】ガラス清掃			型板ガラス ㊦ 4.0 【改修】ガラス清掃																															
	標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック、戸当り）、施錠（シリンダー・サムターン）、ステンレス金物 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック、戸当り）、施錠（シリンダー・サムターン）、ステンレス金物 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（ヒンジ）、保護金物（戸当り）、施錠（本施錠）、閉鎖庫位調整器。その他、詳細については、メーカー仕様による 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（ヒンジ）、保護金物（戸当り）、施錠（本施錠）、その他、詳細については、メーカー仕様による 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック）、施錠（シリンダー・サムターン）、フランス落し 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック）、施錠（シリンダー・サムターン）、フランス落し 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック）、施錠（シリンダー・サムターン）、フランス落し 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え																
型 式 ・ 数 量		<div><div><div>SD121</div><div>既存建具</div></div><div>片開き両面フラッシュ扉 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD122</div><div>既存建具</div></div><div>両開き両面フラッシュ扉 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD203</div><div>既存建具</div></div><div>片開き両面フラッシュ扉（ガラリ付） 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>SD208</div><div>既存建具</div></div><div>片開き両面フラッシュ扉 40（扉）</div></div>	1	<div><div><div>AD101</div><div>既存建具</div></div><div>ランマ内倒し窓付き引違い戸 100</div></div>	12	<div><div><div>AD102</div><div>既存建具</div></div><div>ランマ内倒し窓付きFIX窓+片引き戸（両軸） 100</div></div>	2	<div><div><div>AD103</div><div>既存建具</div></div><div>ランマFIX窓付きFIX窓+片開き戸+引違い戸（連窓） 100</div></div>	1																				
姿 図																																			
	機械室			機械室			屋上			視聴覚室、小会議室、図書館、事務所、講座室			実習室			路込																			
	スチール			スチール			スチール			スチール			アルミ 【改修】サッシクリーニング			アルミ 【改修】サッシクリーニング			アルミ 【改修】サッシクリーニング																
													透明ガラス ㊦ 5.0			透明ガラス ㊦ 5.0（ランマ部分） ㊦ 8.0（FIX窓・片引き戸部分）			透明ガラス ㊦ 5.0																
	標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック）、施錠（シリンダー・サムターン）、レバーハンドル下錠 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック）、施錠（シリンダー・サムターン）、クレモンホルト下錠、フランス落し 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック）、施錠（シリンダー・サムターン）、ステンレス下錠、スチール錠結 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			標準付属金物一式、吊り金物（丁番）、保護金物（ドアチェック）、施錠（シリンダー・サムターン）、ステンレス下錠、スチール錠結 【改修】下地調整（R B種）の上、D P 塗り（両面） 【改修】外周コーキング撤去→打替え			付属金物一式、施錠、ステンレス下錠、排煙オペレーター 【改修】外周コーキング撤去→打替え			付属金物一式、施錠、ステンレス下錠、排煙オペレーター 【改修】外周コーキング撤去→打替え			付属金物一式、施錠、フロアヒンジ、ステンレス下錠 【改修】外周コーキング撤去→打替え																
型 式 ・ 数 量		<div><div><div>AD104</div><div>既存建具</div></div><div>片引き自動ドア（アウトセット） 100</div></div>	1	<div><div><div>AG1</div><div>既存建具</div></div><div>固定ガラリ窓 70</div></div>	1	<div><div><div>AG2</div><div>既存建具</div></div><div>固定ガラリ窓 70</div></div>	1	<div><div><div>AG3</div><div>既存建具</div></div><div>固定ガラリ窓 70</div></div>	1	<div><div><div>AG4</div><div>既存建具</div></div><div>固定ガラリ窓 70</div></div>	8	<div><div><div>AG5</div><div>既存建具</div></div><div>固定ガラリ窓 70</div></div>	1	<div><div><div>AG6</div><div>既存建具</div></div><div>固定ガラリ窓 70</div></div>	1																				
姿 図																																			
	幼児図書コーナー			機械室			倉庫 1			ステージ上部			多目的ホール 床下換気口			男子便所			文書保管室																
	アルミ 【改修】サッシクリーニング			アルミ 【改修】サッシクリーニング			アルミ 【改修】サッシクリーニング			アルミ 【改修】サッシクリーニング			アルミ 【改修】サッシクリーニング			アルミ 【改修】サッシクリーニング			アルミ 【改修】サッシクリーニング																
	強化ガラス ㊦ 8.0																																		
	付属金物一式、赤外線センサー、施錠、ステンレス下錠 【改修】外周コーキング撤去→打替え			付属金物一式、ステンレス網戸 【改修】外周コーキング撤去→打替え			付属金物一式、ステンレス網戸 【改修】外周コーキング撤去→打替え			付属金物一式、ステンレス網戸 【改修】外周コーキング撤去→打替え			付属金物一式、ステンレス網戸 【改修】外周コーキング撤去→打替え			付属金物一式、ステンレス網戸 【改修】外周コーキング撤去→打替え			付属金物一式、ステンレス網戸 【改修】外周コーキング撤去→打替え																
特 記																																			
														工事名		岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事				N o .		株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事賞第1217号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒109-0244 岡山市南区東田1丁目3-10 TEL.086-239-2266													
														図面名		改修建具表(1)				A-21		A-23													
														岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課		令和 7 年 1 月																			
														課長		課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図													

型 式 ・ 数 量		<div>AG7</div> 既存建具 固定ガラリ窓 70	1	<div>AW101</div> 既存建具 引違い窓 70	12	<div>AW101</div> 既存建具 引違い窓 70	9	<div>AW102</div> 既存建具 カラリ付き 引違い窓 70	1	<div>AW103</div> 既存建具 内側し窓 70	4	<div>AW104</div> 既存建具 内側し窓 70	1	<div>AW105</div> 既存建具 可動ガラリルーバー窓 70	1			
姿 図																		
位 置	幼児図書コーナー上部		講座室、広縁		講座室、広縁		和室		図書館、事務所、視聴覚室、小会議室		小会議室		管理入室					
材質・見 込	アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング					
ガ ラ ス			透明ガラス (ア) 5.0		透明ガラス (ア) 5.0		透明ガラス (ア) 5.0		透明ガラス (ア) 5.0		透明ガラス (ア) 5.0		型板ガラス (ア) 6.0					
金 物	付属金物一式、ステンレス網戸		付属金物一式、施錠、網戸		付属金物一式、施錠、網戸		付属金物一式、施錠、網戸		付属金物一式、施錠		付属金物一式、施錠		付属金物一式					
備 考	【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え					
型 式 ・ 数 量		<div>AW106</div> 既存建具 引違い窓 70	1	<div>AW107</div> 既存建具 引違い窓(4枚窓) 70	1	<div>AW108</div> 既存建具 引違い窓 60	1	<div>AW109</div> 既存建具 FIX窓 60	1	<div>AW110</div> 既存建具 引違い窓 60	1	<div>AW111</div> 既存建具 カラリ付き 内側し窓 70	2	<div>AW111A</div> 既存建具 カラリ付き 内側し窓 70	2			
姿 図																		
位 置	階段		和室1		和室3		和室3		水屋		女子更衣室、女子便所		男子便所、女子便所					
材質・見 込	アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング					
ガ ラ ス	透明ガラス (ア) 5.0		透明ガラス (ア) 5.0		透明ガラス (ア) 5.0		型板ガラス (ア) 4.0		透明ガラス (ア) 5.0		網入り型板ガラス (ア) 6.8		網入り型板ガラス (ア) 6.8					
金 物	付属金物一式、施錠、網戸		付属金物一式、施錠、網戸		付属金物一式、施錠		付属金物一式		付属金物一式、施錠		付属金物一式、施錠、ステンレス網戸		付属金物一式、施錠、ステンレス網戸					
備 考	【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え					
型 式 ・ 数 量		<div>AW112</div> 既存建具 突出し窓 70	7	<div>AW113</div> 既存建具 突出し窓(連窓) 70	9	<div>AW114</div> 既存建具 引違い窓 70	1	<div>AW115</div> 既存建具 内側し窓 70	1	<div>AW116</div> 既存建具 引違い窓 70	1	<div>AW117</div> 既存建具 F I X窓 100	1	<div>AW118</div> 既存建具 F I X窓 100	1			
姿 図																		
位 置	多目的ホール		多目的ホール上部		事務所		図書館		階段 廊下		幼児図書コーナー		幼児図書コーナー					
材質・見 込	アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング					
ガ ラ ス	網入り透明ガラス (ア) 6.8		網入り透明ガラス (ア) 6.8		透明ガラス (ア) 5.0		透明ガラス (ア) 5.0		透明ガラス (ア) 5.0		強化ガラス (ア) 6.0		強化ガラス (ア) 6.0					
金 物	付属金物一式、排煙オペレーター		付属金物一式、排煙オペレーター		付属金物一式、施錠、網戸		付属金物一式、施錠		付属金物一式、施錠		付属金物一式		付属金物一式					
備 考	【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え					
型 式 ・ 数 量		<div>AW119</div> 既存建具 F I X窓 70	1	<div>AW120</div> 既存建具 F I X窓 100	1	<div>AW121</div> 既存建具 F I X窓 100	1	<div>AW122</div> 既存建具 1 0連突出し窓 70	1	<div>WD0</div> 既存建具 面開き扉 40	1							
姿 図																		
位 置	幼児図書コーナー		幼児図書コーナー		幼児図書コーナー		幼児図書コーナー		中庭									
材質・見 込	アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		アルミ 【改修】サッシクリーニング		木製									
ガ ラ ス	透明ガラス (ア) 5.0		強化ガラス (ア) 6.0		強化ガラス (ア) 6.0		型板ガラス (ア) 4.0											
金 物	付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式、排煙オペレーター		丁番、南京錠									
備 考	【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】外周コーキング撤去→打替え		【改修】下地調整(RB種)の上、WP塗り(両面) 【改修】外周コーキング撤去→打替え 【改修】ガラス清掃									
特 記										工事名	岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事			N o .	株式会社 コー・ディ・ディ設計 岡山県知事会館B1747号 〒780-0844 岡山市南区東田1丁目3-10 TEL.086-233-2266			
										図面名	改修建具表(2)			換尺		A1:1/100 A3:1/200		
											岡山市	都市整備局	住宅・建設部	公共建築課		令和7年11月	A-23	
											課長	課長補佐	係長	課員		担当者	承認	
																	検図	製図



外構配置図 1/300

工事名	岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事				No.	株式会社 ユー・ディ・デザイン 岡山県知事登録12147号 1級建築士 第378849号 中田 智之 〒700-0944 岡山市南区泉田1丁目3-10 TEL. 086-223-2286		
図面名	外構配置図・車止め・区画ライン詳細図				縮尺	A1: 1/10-50-300 A3: 1/20-100-600		
岡山市 都市整備局 住宅・建築部					公営建築課	A-23		
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図	



電気設備改修配置図 1/300

凡 例

改修範囲を示す

工事名 岡山市立御津公民館屋根・外壁ほか改修工事					No.		株式会社 ユー・ディ・ディ設計 岡山県知事登録12147号	
図面名 電気設備改修配置図					施 尺	A1:1/300 A3:1/600	E-02 1級建築士 家378849号 中田 智之 〒700-0944 岡山市南区泉田1丁目3-10 TEL.086-233-2266	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課					令和7年11月		E-03	
課長	課長補佐	係長		課員	担当書	承認	検閲	製図